

串木野中学校統合改修工事（建築）

図 面 リ ス ト											
図面番号		図 面 名 称	図面番号		図 面 名 称	図面番号		図 面 名 称	図面番号		図 面 名 称
A	1	表 紙 図面リスト	A	2 1	管理・教室棟 1階 配膳室 平面・断面詳細図, 展開図	A	4 1	管理・教室棟 手洗場他 詳細図			
A	2	建築改修工事特記仕様書 1	A	2 2	管理・教室棟 1階 旧金工室 平面詳細図	K	1	附近見取図, 工事車両計画図			
A	3	建築改修工事特記仕様書 2	A	2 3	管理・教室棟 3階 特別支援教室 平面詳細図	K	2	管理・教室棟 1階 仮設計計画図			
A	4	建築改修工事特記仕様書 3	A	2 4	管理・教室棟 3階 視聴覚室 平面詳細図	K	3	管理・教室棟 2階 仮設計計画図			
A	5	建築改修工事特記仕様書 4	A	2 5	管理・教室棟 改修後 展開図 1	K	4	管理・教室棟 3階 仮設計計画図			
A	6	建築改修工事特記仕様書 5	A	2 6	管理・教室棟 改修後 展開図 2						
A	7	建築改修工事特記仕様書 6	A	2 7	管理・教室棟 改修後 展開図 3						
A	8	工事概要, 改修工事内容	A	2 8	管理・教室棟 改修後 床・天井伏図						
A	9	管理・教室棟 内部仕上表 1	A	2 9	管理・教室棟 新規・改修 固定家具表						
A	1 0	管理・教室棟 内部仕上表 2	A	3 0	管理・教室棟 曲面黒板 詳細図						
A	1 1	附近見取図, 配置図	A	3 1	管理・教室棟 掲示板 詳細図						
A	1 2	管理・教室棟 改修前 1階平面図	A	3 2	管理・教室棟 1階 職員便所 平面詳細図, 展開図						
A	1 3	管理・教室棟 改修前 2階平面図	A	3 3	管理・教室棟 1階 便所A 平面詳細図						
A	1 4	管理・教室棟 改修前 3階平面図	A	3 4	管理・教室棟 2・3階 便所A 平面詳細図						
A	1 5	管理・教室棟 改修前 屋根伏図	A	3 5	管理・教室棟 便所A 展開図						
A	1 6	管理・教室棟 改修後 1階平面図	A	3 6	管理・教室棟 1階 便所B 平面詳細図						
A	1 7	管理・教室棟 改修後 2階平面図	A	3 7	管理・教室棟 2・3階 便所B 平面詳細図						
A	1 8	管理・教室棟 改修後 3階平面図	A	3 8	管理・教室棟 便所B 展開図						
A	1 9	管理・教室棟 改修後 屋根伏図	A	3 9	管理・教室棟 便所 改修前 天井伏図						
A	2 0	管理・教室棟 断面図	A	4 0	管理・教室棟 便所 改修後 天井伏図						

[illegible]

4	防水改修工事	1 共通事項 2 降雨等に対する養生方法（とい共） 3 既存防水の処理 4 既存下地の処理 5 アスファルト防水	4 防水改修工事（続） 6 改質アスファルトシート防水	4 防水改修工事（続） 8 塗膜防水 9 シーリング 10 とい	5 防水改修工事（続） 11 アルミニウム製笠木 12 保証書及び期間 5 外壁改修工事 5-1 外壁改修工事 コンクリート打放し仕上げ外壁 2 欠損部改修工事	[3.9.2.3] 種 別 本体幅 (mm) 板厚 (mm) 表面処理 着 色 ・オープン形式 ・押出250形 ・押出300形 ・押出350形 ・板材折曲げ形 ・シール形式 ・板材折曲げ形 ※2.0以上 ※2.0以上 既存笠木等の撤去 ・行う (範囲・図示) ・行わない 下地補修の工法 ※図示 板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示 板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示 棟上避雷導体システム ・無 ・有 笠木の固定金具の構造等 1章 適用区分による風圧力 (・1.0 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 防水工事の施工について、10年保証を提出すること。なお、保証書は元請業者と施工業者の連帯とする。(シーリングを除く) (性能) 建築材料等品質性能表による [4.2.2] [4.2.2] 広がり速度 (cm/s) 長さ変化率 (収縮) (%) 引張接着性 (材齢28日) (N/mm²) 曲げ性能 (材齢28日) (N/mm²) 吸水性 (72時間) (%) 耐久性 (劣化曲げ強さ) (N/mm²) 3以上 3以下 0.50以上 5.0以上 15以上 5.0以上 保水係数 0.35～0.55 粘結係数 0.50～1.00 [4.2.2] モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。(品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による 調査項目 ※外壁改修 ・防水改修 ・内壁改修 ・ () [1.6.2] 調査範囲 ※図示 ・ () [1.6.2] 調査方法 ※打診及び目視による ・ () [1.6.2] 既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ※図示 ・ () [1.6.3] 調査内容 外壁調査は工事に先立ち全外壁面のひび割れ、浮き、欠損部の位置及び数量 (幅・長さ・面積) の調査を行う。報告書は、結果を立面図等に記載し監督職員に提出する。(必要に応じ写真等を添付する。) 調査報告書の部数 ※2部 ・ () 部 [4.1.4] [4.2.4～7] ・樹脂注入工法 工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量 (ml/m) ※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～1.0以下 ・ ※200～300 ・ ・手動式エポキシ樹脂 0.2以上～0.3未満 ・50～100 ・ ※40 ・ 注入工法 0.3以上～0.5未満 ・100～200 ・ ※70 ・ ・機械式エポキシ樹脂 0.5以上～1.0以下 ・150～250 ・ ※130 ・ 注入工法 エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形 注入状況の確認方法 ※コア採取を行う ・ 採取り個数 ※長さ500mmごと及びその端数につき1個 ・ 採取り部の補修方法 ※図示 ・エポキシ樹脂モルタル又は無収縮モルタル等で埋す ・ウレタン樹脂材充填工法 材料 ・シーリング材 充填材料 ※1成分又は2成分形ポリウレタン系 シーリング材の上にポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂 ・シール工法 材料 ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.7] ・充填工法 材料 ・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル					
MEMO・鹿児島県建築改修工事特記仕様書（令和5年7月版）		一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴		工事名称 串木野中学校統合改修工事（建築）		設計年月 2024（R 6）年10月		図面番号	
		鹿児島県いちき串木野市緑町161番地		TEL (0996) -32-1526 FAX (0996) -32-1356		図面名称 建築改修工事特記仕様書 2		縮尺 NO SCALE		A 3	

6 建具 改修 工事	①改修工事	[5.1.3] <table><tr><th>建具の種類</th><th>かぶせ工法</th><th>撤去工法</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・アルミニウム製建具</td><td></td><td></td><td>○建具表による・ ・建具表による・</td></tr><tr><td>・樹脂製建具</td><td>—</td><td></td><td>・建具表による・ ・建具表による・</td></tr><tr><td>・鋼製建具</td><td>・外部</td><td></td><td>・建具表による・</td></tr><tr><td>・内部</td><td></td><td></td><td>・建具表による・</td></tr><tr><td>・鋼製軽量建具</td><td></td><td></td><td>・建具表による・</td></tr><tr><td>・ステンレス製建具</td><td></td><td></td><td>・建具表による・</td></tr><tr><td>○木製建具</td><td></td><td></td><td>・建具表による・</td></tr></table> 新規に建具を設ける場合 壁部分の開口の開け方 ※図示 新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※図示 建具廻りシーリング 改修標準仕様書3章防水改修工事による	建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所	・アルミニウム製建具			○建具表による・ ・建具表による・	・樹脂製建具	—		・建具表による・ ・建具表による・	・鋼製建具	・外部		・建具表による・	・内部			・建具表による・	・鋼製軽量建具			・建具表による・	・ステンレス製建具			・建具表による・	○木製建具			・建具表による・	6 建具 改修 工事 (続 き)	9 ステンレス製建具	[5.2.2] [5.4.2] [5.6.2~5] 性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による・) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4(建具符号:・建具表による・) ・S-5(建具符号:・建具表による・) ・S-6(建具符号:・建具表による・) ・ 防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による・) (建具符号:・建具表による・) 断熱ドア、断熱サッシ[G] ・断熱材の等級(・建具表による・) (建具符号:・建具表による・) 耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による・ 鋼板(屋外) ※SUS304 ・SUS430J/L・SUS443J/1・ 鋼板(屋内) ※SUS430 ・SUS430J/L・SUS443J/1・SUS304・ 表面仕上げ ※H/L仕上げ・鏡面仕上げ・ ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ・角出し曲げ	6 建具 改修 工事 (続 き)	12 自動ドア開閉装置	[5.9.2.3] <table><tr><th>性 能</th><th>防 錆</th><th>センサーの種類</th><th>凍結防止</th></tr><tr><td>※改修標準仕様書 表5.9.11による</td><td>・適用する ・適用しない</td><td>※光線(反射)スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能トイレスイッチ ・車椅子使用者用 便房スイッチ</td><td>・行う (適用箇所は建具表による) ※行わない</td></tr></table> 駆動力 ※電気式または電動油圧式 () 電源 ※AC100V(過電流保護装置付) () 補助センサー ※安全光線スイッチ1組 () 各開閉装置毎に補助センサーを設ける	性 能	防 錆	センサーの種類	凍結防止	※改修標準仕様書 表5.9.11による	・適用する ・適用しない	※光線(反射)スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能トイレスイッチ ・車椅子使用者用 便房スイッチ	・行う (適用箇所は建具表による) ※行わない	13 自閉式上吊り引戸装置	14 重量シャッター	[5.10.3] 性能 ※改修標準仕様書 表5.10.1による	15 経量シャッター	[5.12.2~4] 開閉方式による種類 ※電動式(手動併用) ・上部手動式 屋内用防火シャッター若しくは防炎シャッターの危害防止機構 ※改修標準仕様書5.11.2(4)(エ)(a)かつ(ロ) ・改修標準仕様書5.11.2(4)(エ)(b)かつ(ロ) リモコンの有無 ※無 ・有(リモコン個数 個) 電動式の場合の電源 ※三相200V 0.75kw以下(過電流保護装置付) 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける ・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板) ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板) めっきの付着量 ※Z12又はF12・ ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板カバー、雨掛りに用いるスイッチボックス類の ふたの材質 ・ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J/L又はSUS443J/1・	16 オーバーヘッド ドア	17 ガラス	[3.7] [5.14.2~4] ・フロート板ガラスの品質及び厚さの呼びによる種類 ※建具表による ・型板ガラスの厚さによる種類 ※建具表による ・網入り板ガラス及び網入り板ガラス網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼び による種類 ※建具表による ・合せガラス 材料の板ガラスの種類及び厚さの組み合わせ並びにガラスの合計厚さによる種類 ※建具表による 形状による種類 ・平面合せガラス ・局面合せガラス 落球衝撃によるはく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類 ・1類 ・Ⅱ-1類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類 ・強化ガラス 形状による種類及び材料板ガラス種類による名称 ※建具表による 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ・1類 ・Ⅲ類 ・熱線吸収板ガラス 板ガラスの種類、厚さによる種類 ※建具表による 性能による種類 ・1類 ・2類 ・複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ※建具表による 断熱性による区分 寸法 ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 日射取得性、日射遮断性による区分 ・G ・S 乾燥気体の種類 ・空気 ・アルゴン ・熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類、厚さによる種類 ※建具表による 日射遮断性による区分 ・1種 ・2種 ・3種 耐久性による区分(日射熱遮断性による区分が2種の場合) ・A種 ・B種 映像調整 ・行わない ・行う ・倍強度ガラス 材料板ガラスの種類、厚さによる種類 ※建具表による・	6 建具 改修 工事 (続 き)	17 ガラス(続き)	ガラスの留め材及び溝の大きさ <table><tr><th>建具の種類</th><th>ガラス留め材</th><th>ガラス溝の大きさ(mm)</th></tr><tr><td>アルミニウム製</td><td>※シーリング材(SR-1) ガasket ・グレイジングチャンネル形 ・</td><td>※建具の製造所の仕様による ・図示 ・</td></tr><tr><td>鋼製及び鋼製軽量</td><td>※シーリング材(SR-1) ・</td><td>※建具の製造所の仕様による ・図示 ・</td></tr><tr><td>ステンレス製</td><td>※シーリング材(SR-1) ・</td><td>※建具の製造所の仕様による ・図示 ・</td></tr></table> 形式 ・30本入() 個 ・60本入() 個 ・120本入() 個 ・ 本入() 個 鋼製市販品とし、監督職員の承諾による	建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)	アルミニウム製	※シーリング材(SR-1) ガasket ・グレイジングチャンネル形 ・	※建具の製造所の仕様による ・図示 ・	鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材(SR-1) ・	※建具の製造所の仕様による ・図示 ・	ステンレス製	※シーリング材(SR-1) ・	※建具の製造所の仕様による ・図示 ・	7 内装 改修 工事	①改修範囲	[6.1.3] 既存開仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※壁面より両側100mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示 既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示	②既存床の撤去及び 下地補修	[6.2.2] ビニル床シート等の除去 ※仕上げ材のみ(接着剤とも) ・下地モルタルとも(・図示の範囲・除去範囲全て) 合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去方法 ・目荒し工法 既存コンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による	③既存壁の撤去及び 下地補修	[6.3.2] 開仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※改修標準仕様書4.4.8によるモルタル塗り (塗り厚25mmを超える場合の取置 ・行う ・行わない) ・図示	④装材[G]	[6.5.2] <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>等級</th><th>含水率</th><th>保存処理</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td>杉</td><td>図示</td><td>※2級・</td><td>※A種・B種・</td><td></td><td>・</td></tr></table> ・JAS1083-5Iに基づく下地用針葉樹装材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>等級</th><th>含水率</th><th>保存処理</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・JAS1083-2Iに基づく造作用針葉樹装材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>等級</th><th>含水率</th><th>保存処理</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td>見え掛り面</td><td>外材</td><td>図示</td><td>・上小節</td><td>※A種・B種・</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td>見え掛り面 以外</td><td></td><td></td><td>※小節以上</td><td>※A種・B種・</td><td></td><td>・</td></tr></table> ・JAS1083-6Iに基づく広葉樹装材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>等級</th><th>含水率</th><th>保存処理</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>※1等・</td><td>※10%以下 ・A種・B種・</td><td></td><td>・</td></tr></table> ・JAS1083以外の装材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>材面の品質</th><th>防虫処理</th><th>難燃処理</th><th>含水率</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>() 造作材の場合 (・A種・B種・</td><td>・適用する ・適用しない・ ・適用しない・</td><td>・適用する ・適用しない・</td><td>※A種・B種・</td><td>・</td></tr></table> ・代用樹種を使用できない箇所()	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用		杉	図示	※2級・	※A種・B種・		・	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用								施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用	見え掛り面	外材	図示	・上小節	※A種・B種・		・	見え掛り面 以外			※小節以上	※A種・B種・		・	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用				※1等・	※10%以下 ・A種・B種・		・	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	難燃処理	含水率	間伐材等の適用				() 造作材の場合 (・A種・B種・	・適用する ・適用しない・ ・適用しない・	・適用する ・適用しない・	※A種・B種・	・	5 造作用集成材[G]	[6.5.2] ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外・ ・「集成材の日本農林規格」に基づく造作用集成材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>品名</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>見付け材面積</th><th>見付け材面の品質</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・「集成材の日本農林規格」に基づく化粧ばり造作用集成材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>品名</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>化粧薄板の 厚さ(mm)</th><th>見付け材 面積</th><th>見付け材面の 品質</th><th>間伐材等 の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>品名</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>見付け材面の品質</th><th>含水率</th><th>間伐材等 の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>品名</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>化粧薄板の 厚さ(mm)</th><th>見付け材 面の品質</th><th>含水率</th><th>間伐材等 の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・化粧調整 ・行わない ・行う ・倍強度ガラス 材料板ガラスの種類、厚さによる種類 ※建具表による・	施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	見付け材面積	見付け材面の品質	間伐材等の適用																						施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の 厚さ(mm)	見付け材 面積	見付け材面の 品質	間伐材等 の適用																									施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等 の適用																						施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の 厚さ(mm)	見付け材 面の品質	含水率	間伐材等 の適用																								
	建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	・アルミニウム製建具			○建具表による・ ・建具表による・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	・樹脂製建具	—		・建具表による・ ・建具表による・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	・鋼製建具	・外部		・建具表による・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	・内部			・建具表による・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	・鋼製軽量建具			・建具表による・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	・ステンレス製建具			・建具表による・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	○木製建具			・建具表による・																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	性 能	防 錆	センサーの種類	凍結防止																																																																																																																																																																																																																																																																																					
※改修標準仕様書 表5.9.11による	・適用する ・適用しない	※光線(反射)スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能トイレスイッチ ・車椅子使用者用 便房スイッチ	・行う (適用箇所は建具表による) ※行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																						
建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																							
アルミニウム製	※シーリング材(SR-1) ガasket ・グレイジングチャンネル形 ・	※建具の製造所の仕様による ・図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																							
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材(SR-1) ・	※建具の製造所の仕様による ・図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ステンレス製	※シーリング材(SR-1) ・	※建具の製造所の仕様による ・図示 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	杉	図示	※2級・	※A種・B種・		・																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																			
見え掛り面	外材	図示	・上小節	※A種・B種・		・																																																																																																																																																																																																																																																																																			
見え掛り面 以外			※小節以上	※A種・B種・		・																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			※1等・	※10%以下 ・A種・B種・		・																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	難燃処理	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			() 造作材の場合 (・A種・B種・	・適用する ・適用しない・ ・適用しない・	・適用する ・適用しない・	※A種・B種・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	見付け材面積	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の 厚さ(mm)	見付け材 面積	見付け材面の 品質	間伐材等 の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等 の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の 厚さ(mm)	見付け材 面の品質	含水率	間伐材等 の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																		
MEMO・鹿児島県建築改修工事特記仕様書(令和5年7月版)		一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		立石建築設計事務所 E-mail: tatei shi @po5.synapse.ne.jp		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴		工事名称 串木野中学校統合改修工事(建築)		設計年月 2024(R 6)年10月		図面番号																																																																																																																																																																																																																																																																													
								図面名称 建築改修工事特記仕様書 3		縮尺 NO SCALE		A 4																																																																																																																																																																																																																																																																													
		鹿児島県いちき串木野市緑町161番地		TEL (0996)-32-1526																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				FAX (0996)-32-1356																																																																																																																																																																																																																																																																																					

7
内装改修工事

6
造作用単板積層材

7
内装改修工事（続き）

10
防腐・防蟻処理

7
内装改修工事（続き）

19
フローリング張り

20
畳敷き

21
せっこうボード、その他のボード及び合板張り

22
壁紙張り

25
セルフプレバリング材

26
フリーアクセスフロア

27
可動間仕切

9
接着剤

・JAS 0701に基づく造作用単板積層材

施工箇所品名寸法 (mm)表面の品質防虫処理間伐材等の適用

・JAS 0701以外の造作用単板積層材

施工箇所寸法 (mm)表面の品質含水率防虫処理間伐材等の適用

・JAS 3079に基づく直交集成板 (DLT)

施工箇所品名強度等級種別接着性能 (使用環境)樹種寸法 (mm)間伐材等の適用

・「合板の日本農林規格」による普通合板

施工箇所厚さ (mm)単板の樹種名接着の程度板面の品質防虫処理強度等級間伐材等の適用

・「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工箇所等級単板の樹種名接着の程度板面の品質厚さ (mm)防虫処理強度等級間伐材等の適用

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板

施工箇所厚さ (mm)単板の樹種名接着の程度防虫処理間伐材等の適用

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板

施工箇所厚さ (mm)化粧板に使用する単板の樹種名接着の程度防虫処理

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板

施工箇所厚さ (mm)接着の程度表面性能化粧板加工の方法防虫処理

・パーティクルボード

施工箇所厚さ (mm)表裏面の状態による区分曲げ強さによる区分耐水性による区分難燃性による区分

・JAS 0360に基づく構造用パネル

施工箇所寸法 (mm)

・MDF

施工箇所厚さ (mm)表裏面の状態による区分曲げ強さによる区分接着剤による区分難燃性による区分

・接着剤

接着剤は可塑剤（難燃発性の可塑剤を除く）が添付されていないものとする
ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外
施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類

・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材

適用部位：（ ）

・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部位保存処理性能区分

・K 2・K 3・K 4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部位処理の方法薬剤の種類

・※薬剤の製造所の仕様による

JIS K517に適合又は同等品

・※薬剤の製造所の仕様による

JIS K517に適合又は同等品

・※薬剤の製造所の仕様による

JIS K517に適合又は同等品

・ボード原料接着剤への薬剤混入による防腐、防蟻処理

適用部位（ ）

・合板等の加圧注入処理等の適用

適用部位（ ）

野縁等の種類 屋外（※25形・19形） 屋内（※19形・25形）

・屋外の軒天井、ピロティ天井等

野縁受・吊りボルト及びインサートの間隔・900程度・（ ）

周辺部の端からの間隔・図示・

野縁の間隔○360程度○225程度

既存の埋込インサート○使用する・使用しない

あと施工アンカーの引抜き試験

・行う 試験箇所数（ ）箇所 ※屋内の場合、当該階において3箇所）

確認強度（ ）N ※屋内の場合、当該階において3箇所）

※吊りボルトの受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/㎡以内の天井の場合は400N程度

・行わない

・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合

補強方法 ※図示・

・天井のふところらが1.5m以上の場合

補強方法 ※図示・

・屋内外への耐震補強

・行う・行わない

補強箇所 ※図示・

補強方法 ※図示・

・耐風圧性を考慮した補強

・行う（1. 各章共通事項 3. 品質計画による）・行わない

補強箇所 ※図示・

補強方法 ※図示・

スタッド、ランナーの種類

※改修標準仕様書 6.7.3によるスタッドの高さによる区分に応じた種類・図示

スタッドの高さが6mを超える場合 ※図示・

種類種類の記号施工箇所色柄特殊機能厚さ (mm)備考

○発泡層のないもの

○FS (複層ビニル床シート)

○70-70g 調

○抽象柄

○無地

○柄物

○抗菌性

○重歩行性

○抗汚性

○超防汚性

○2.0

○2.5

工法 ※熱溶接工法・突付け（施工箇所： ）

種類色柄寸法厚さ (mm)備考

・TT (単層ビニル床タイル (接着型))

・FT (複層ビニル床タイル (接着型))

・KT (コンポジションビニル床タイル)

・FOA (置敷きビニル床タイル (置敷き型))

・FOB (置敷きビニル床タイル (置敷き型))

種類厚さ (mm)寸法性能備考

・帯電防止床シート ()

・帯電防止床タイル ()

・耐動荷重性床シート ()

・防滑性床シート ()

・防滑性床シート ()

材質 ※軟質・硬質

高さ (mm) ○60 ○75・100

厚さ (mm) ※1.5以上・

・タイルカーペット

バレル形状種別施工箇所寸法総厚さ (mm)備考

※ループバイル

※第一種

・第二種

・500×500

※6.5

・

・カットバイル

・第一種

・第二種

・500×500

※6.5

・

・カット・ループ併用

・第一種

・第二種

・500×500

※6.5

・

色柄 ※無地・柄物

タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き・模様流し・階段部分 ※模様流し・市松敷き・

見切り、押え金物

材質 () 種類 ()

形状等 ※図示・

18
合成樹脂塗床

21
せっこうボード、その他のボード及び合板張り

25
セルフプレバリング材

26
フリーアクセスフロア

27
可動間仕切

9
接着剤

種別施工箇所工法仕上りの種類

・厚膜型塗床材

弾性ウレタン樹脂系塗床

※平滑仕上げ

・防滑仕上げ

・つや消し仕上げ

※薄膜流し 展べ工法

・厚膜流し 展べ工法

・樹脂モルタル工法

・平滑仕上げ

・薄膜型塗床材

・平滑仕上げ

塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外・

単層フローリング

種類工法樹種厚さ (mm)大きさ仕上塗装間伐材の適用

・フローリングボード

1等

・釘留め工法 (根太張り)

・なら

15

板幅75

板長さ500以上

・塗装品

・あり

・無塗装品

・なし

・釘留め工法 (直張り)

・なら

・12以上

板幅75

板長さ500以上

・あり

・なし

・接着工法

・なら

・12以上

板幅75

板長さ500以上

・あり

・なし

・フローリングブロック

1等

・接着工法

・なら

15

303×303

・塗装品

・あり

・無塗装品

・なし

天然木化粧複合フローリング

種類工法樹種厚さ/大きさ (mm)種別塗装仕上げ間伐材の適用

・天然木化粧複合フローリング

・釘留め工法 (根太張り)

・なら

・A種

・塗装品

・B種

・無塗装品

※C種

・釘留め工法 (直張り)

・なら

・接着工法

・なら

板厚・8以上

板幅・75以上

板長さ400以上

フローリング及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外

接着工法の場合の裏面繊維材 ※合成樹脂発泡シート・

現場塗装仕上げ・図示（施工箇所）

種別・A種・B種 ※C種・D種（豊床：KT-I・KT-II・KT-III・KT-K・KT-N）

下地の種類 ※ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロロ）

・標準仕様書 表12.6.1による床組・

畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

せっこうボード等の下地及びせっこうボードの目地工法は図示による

遮音シール材 ※アクリル系またはウレタン系シーリング材

・ジョイコンパウンド（JIS A 6914）

合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外・

合板類の張付け・B種・A種

ホルムアルデヒド放散量 ※規則対象外・

施工箇所壁紙の種類紙糊紙糊用糊剤その他防火種別商品名 (程度)

教室

・不燃

○準不燃

・不燃

・準不燃

・不燃

・準不燃

・不燃

・準不燃

モルタル・プラスター面の下地調整

※B種・A種

コンクリート・A・L・Cパネル面の下地調整

※B種・A種

せっこうボード面の下地調整

※B種・A種

吸水調整材は、改修標準仕様書表4.3.2による

既製目地材・設ける 施工箇所（ ） 形状（※図示・）

・設けない

床の目地・設ける（工法※押し目地・）

（目地割り ※2m程度・）

（最大目地間隔 ※3m程度・）

・設けない

伸縮調整目地の位置 床タイル（※縦、横とも4m以内ごと・図示・）

床タイル以外（・図示・）

伸縮目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による

・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り

タイルの形状、寸法等

施工箇所形状寸法 (mm)吸水率による区分うわぐすり役物色再生材料耐凍害性耐汚性備考

1等2等3等4等5等6等7等8等9等10等11等12等13等14等15等16等17等18等19等20等21等22等23等24等25等26等27等28等29等30等31等32等33等34等35等36等37等38等39等40等41等42等43等44等45等46等47等48等49等50等51等52等53等54等55等56等57等58等59等60等61等62等63等64等65等66等67等68等69等70等71等72等73等74等75等76等77等78等79等80等81等82等83等84等85等86等87等88等89等90等91等92等93等94等95等96等97等98等99等100等

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

試験張り・行う ※行わない

見本焼き・行う ※行わない

既製適合モルタル

モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和材等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。

（品質・性能・試験方法） 建築材料等品質性能による

※有機系接着剤による陶磁器質タイル（セラミックタイル）張り

タイルの形状、寸法等

施工箇所形状寸法 (mm)吸水率による区分うわぐすり役物色再生材料耐凍害性耐汚性備考

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

試験張り・行う ※行わない

見本焼き・行う ※行わない

内装壁タイル接着材張り使用する有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量

※F☆☆☆☆・

種類及び品質

・せっこう系

・セメント系

標準塗厚 (mm)

施工箇所寸法 (mm)高さ (mm)所定荷重 (N)表面仕上げ材備考

・※450角以上

・※100

・※3000

・5000

・帯電防止床タイル

※タイルカーペット

適用地震時水平力 1階及び地階 中間階（～階） 最上階（階）

※0.6G以上

※0.6G以上

・1.0G以上

帯電防止床タイル

・直敷タイプ

・パネル一体タイプ

（パネル一体タイプ以外の仕上げ材は別途内装工事とする）

寸法精度

※標準仕様書20.2.2 (4) (a)～(c)による

厚さ ±0.5mm

平直度 パネル周辺部 1.0m以下

圆心と各頂点を結ぶ線上部 2.0m以下

表面仕上材の品質、性能は、標準仕様書19章による

構造形式による種類

構造基材の種類

パネル表面材

仕上

遮音性 (dB/500Hz)

防火性能

・スタッド式 (内蔵)

・スタッド式 (露出)

・パネル式

・スタッドパネル式

※メラミン樹脂焼付

又は樹脂焼付アクリル

・壁紙張り

・36未満

・36以上

・不燃

パネル内に取付ける建具・あり（※図示・）・なし

表面仕上材を壁紙張りとする場合の品質、性能は標準仕様書19章による

パネル材料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外

ガラス留め材・ガスケッ

・シーリング

7

内装改修工事（続き）

28

移動間仕切

29

トイレブース

30

視覚障害者用床タイル

31

階段滑り止め

32

床目地枠

33

手すり

34

ブラインド

35

カーテン

7

内装改修工事（続き）

36

カーテンレール

37

ブラインドボックス及びカーテンボックス

38

天井点検口

39

床点検口

8

塗装改修工事（続き）

1

材料

2

下地調整

8

塗装改修工事（続き）

3

錆止め塗料塗り

4

塗装

5

フッ素樹脂塗装

6

焼付塗装

7.4.2.3

錆止め塗料塗りの種類

塗 装 面		塗 料		工 程	
鉄 鋼 面	E P－G 以外	塗替え	A 種	※C 種	
		新規鉄鋼面見え掛り	A 種	※A 種	
	E P－G	塗替え	B 種	※A 種	
		新規鉄鋼面見え掛り	B 種	※A 種	
E P－G 以外	塗替え	A 種	※B 種		
	新規鉄鋼面見え掛り	A 種	※B 種		
E P－G	塗替え	A 種	※B 種		
	新規鉄鋼面見え掛り	A 種	※B 種		

塗装の種類	塗 装	工 程	
○合成樹脂調合ペイント塗り（SOP）	木部屋外	※B 種	※A 種
	木部屋内	※B 種	※B 種
	鉄鋼面	※B 種	※B 種・A 種
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具）	※A 種	※B 種
塗料の種類	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具以外）	※B 種	※B 種
	○クリヤラッカー塗り（OL）	※B 種・A 種	※B 種・A 種
・		※B 種	A 種
・アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り（NAD）		※B 種	※B 種・A 種
・耐候性塗料塗り（DP）	鉄鋼面	・	A 種
	亜鉛めっき鋼面	・	A 種
	上塗り等級（ ）級	・	A 種
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・	・A-1 種 ・B-1 種 ・C-1 種
○つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP-G）	コンクリート面等	※B 種	・A 種 ・B 種
	屋内の木部	※B 種	※A 種
	屋内の鉄鋼面	※B 種	・A 種 ・B 種
	屋内の亜鉛めっき鋼面	※A 種	・A 種
・合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP）	※B 種	・A 種	・B 種
	・合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り（EP-T）	※B 種	・A 種 ・B 種
	・ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）	※B 種	※B 種・A 種
	○オイルステイン塗り（OS）	－	－
・木材保護塗料塗り（WP）		※B 種	※B 種

つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せっこうボード面、その他ボード面）の塗替えの場合のしき止め

※改修標準仕様書 表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする

合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしき止め

※改修標準仕様書 表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする

工 程	塗料その他				塗付量 (kg/m2)
	規格番号	規格名称	種類	等級	
塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射反射率塗料	2 種	・ 1 級 ・ 2 級 ・ 3 級	塗料製造所の仕様による

素 材	焼付種類	仕 上 げ	コート	ベーク	部 位
・アルミニウム	・フッ素樹脂	・ソリッド			
	・ウレタン樹脂	・メタリック			
	・アクリル樹脂				
・ステンレス	・フッ素樹脂	・ソリッド			
	・ウレタン樹脂	・メタリック			
	・アクリル樹脂				
・亜鉛めっき鋼板	・フッ素樹脂	・ソリッド			
	・ウレタン樹脂	・メタリック			
	・アクリル樹脂				

MEMO・鹿児島県建築改修工事特記仕様書（令和5年7月版）

一級建築士事務所
知事登録 第1-3-66号

鹿児島県いちき串木野市緑町161番地

設計者

大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

設計年月
2024（R 6）年10月

図面名称
建築改修工事特記仕様書 5

工事名称
串木野中学校統合改修工事（建築）

図面番号
縮尺
NO SCALE

設計者
大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

設計年月
2024（R 6）年10月

図面番号
縮尺
NO SCALE

図面番号
縮尺
NO SCALE

縮尺
NO SCALE

9

2

煙突用ライニング材
撤去
(高圧洗浄除去工法)

範囲 ※図示
仕様は以下による
1) 最下部灰出し口部分及び煙突頂部の腐肉養生を行う。
最下部は洗浄水を受けるために防水シートを設置する。
2) 頂部より高圧洗浄機具を挿入し、煙突用ライニング材を温湿化させながら撤去作業を行う。
3) 撤去後は撤去面に飛散防止材を収付ける。
4) 最下部で高圧洗浄機具により撤去が困難な場合は手はつりにて撤去する。
5) 石綿を含んだ洗浄水は固形化した上で密封処理及び梱包処理を行う。
6) セキュリティーゾーン等の養生材を適切に除去する。

撤去後の撤去面の調査は適切に行う。
石綿の処理は関係法令に基づき適切に処理する。
セキュリティーゾーンは関係法令に基づき適切に設置する。
煙突の頂部、最下部の撤去コンクリートは石綿が付着したものととして適切に処分する。

3

外断熱改修工事

表示形態の変更

断熱材の種類
断熱材の厚さ (mm)
ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外
外装材

種 類	防火性能	備 考
-		

既存外壁の措置
既存外壁仕上材の撤去
下地面の清掃
欠損部の改修工法
工法
1 章適用区分による風圧力の (* 1.0 * 1.15 * 1.3) 倍の風圧力に対応した工法
不陸等の下地調整
通気厚の有無
断熱材の施工 ※断熱材製造所の仕様による
外装材の施工
外装材の外壁への取付け
笠木の施工

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外
断熱材打ち込み工法
断熱材の種類
厚さ (mm)
施工場所
断熱材現場発泡工法
断熱材種類
吹付厚さ (mm)
施工箇所
断熱材後張り工法
断熱材の種類
厚さ (mm)
施工場所
断熱材にせっこうボード等を取り付けたパネル

4

断熱・防露改修工事

5

屋上緑化改修工事

6

透水性アスファルト
舗装改修工事

7

環境
配慮
改修
工事
(
続
き

8

路床

9

路盤

10

アスファルト舗装

10-1

耐震
改修
工事
(
続
き

4

鉄筋の定着長さ

5

鉄筋かぶり厚さ
及び間隔
(溶接金網を含む)

6

圧接完了後の試験

7

機械式継手

8

溶接継手

9

帯筋

設計年月
2024(R 6) 年10月
縮尺
NO SCALE

図面番号
A 7

MEMO・鹿児島県建築改修工事特記仕様書 (令和6年7月版)

一級建築士事務所
知事登録 第1-3-66号
鹿児島県いちき串木野市緑町161番地

立石建築設計事務所
E-mail : tateishi@pc5.synapse.ne.jp
TEL (0996)-32-1526
FAX (0996)-32-1356

設計者
大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

工事名称
串木野中学校統合改修工事 (建築)

図面名称
建築改修工事特記仕様書 6

設計年月
2024(R 6) 年10月
縮尺
NO SCALE

図面番号
A 7

■工事概要

工 事 名	串木野中学校施設整備工事	工 事 内 容 （ 管 理 ・ 教 室 棟 ）	仮 設 工 事	養生、整理清掃後片付け、仮設間仕切等一式				そ の 他	1. 建物を使用しながらの施工となるため工程・仮設計画などは、監督職員・学校側と十分に協議すること。
工 事 場 所	いちき串木野市日出町地内		建築改修工事	内部：間仕切壁、内装（床・壁・天井等）、手洗場、便所、昇降口靴棚改修工事等					2. 施工前には、現場を調査確認すること。
工 事 建 物	管理・教室棟：鉄筋コンクリ造、地上3階建て、延べ6,514.57 m ² （1993年 平成5年11月 建築）		設備改修工事	外部：					3. 設計図書に記載なくとも当然必要と認められるもので軽微なものは、監督職員と協議し、請負金額の範囲内において施工すること。
工 事 範 囲	工事建物の、改修工事（建築工事、電気設備工事、機械設備工事、撤去工事）一式			建築改修工事に伴う電気・機械設備改修工事等					4. 施工中既存部分を汚染・損傷させた場合は、現状に準じて補修・復旧すること。
			そ の 他	1. 3階視聴覚室と3階旧第2美術室に、間仕切壁の設置					5. 外部工事は、高所作業となるため安全対策を十分に行い留意して施工すること。
				2. 3階視聴覚室と旧第2美術室に、スライディングウォールの設置					
別 途 工 事	空調設備工事、空調設備工事に伴う電気設備工事			3. 改修工事等に伴う撤去工事					
				4. 手洗場のタイル洗浄					

■管理・教室棟 改修工事内容

注 1）2・3階廊下の手洗場①・②・③の50角タイル片面は、タイル専用の洗浄剤で黒ずみ・ぬめり・汚れ等を除去・洗浄すること。
注 2）室名札（21か所）・ビロウ（6か所）は、建築本体工事に含む。
注 3）電気設備工事に伴う天井点検口（下地補強共）は、電気設備工事に含む。
注 4）和便器撤去工事に伴うスラブ撤去（開口：350×750）と復旧（補強共）は、建築本体工事に含む。

階	室 名		建築本体工事		電気設備工事	給排水衛生設備工事	そ の 他
1階	改修前	改修後					
	校内支援教室（旧金工室）	校内支援教室	既存 流し・家具類の撤去	家具類の新設 床の改修、幅木・腰・壁（全面）の改修	照明器具・スイッチ・コンセント類・弱電設備等の改修	洗面カウンター設置に伴う器具・配管工事等の改修	天井の貼替え
	図書室		既存タイルベットのビニル床シートに改修（床の改修のみ）				
	配膳室		一部間仕切壁撤去あとの改修、壁の全面改修		100Vコンセントの設置（1か所、取付高さ1は、既設に合わず。）		天井設置（一部）
	会議室		ミニマル・掃除具入とその周りの間仕切壁撤去あとの改修				
	昇降口ホール		靴入れの改修（21か所）				
2階	コンピュータ室	少人数教室	既存タイルベットのビニル床シートに改修（床の改修のみ）				
	資料室	少人数教室	フリーバターの撤去、曲面黒板（3,600w×1,200h）の設置		照明器具・スイッチ・コンセント類・弱電設備等の改修		天井の貼替え
	第1音楽室		既存カーペットをビニル床シートに改修（床の改修のみ）				
	第2音楽室		既存カーペットをビニル床シートに改修（床の改修のみ）				
3階	特別支援教室（旧第2美術室）	特別支援教室（4組） ----- 特別支援教室（8組）	スライディングウォールと一部間仕切壁の設置 既存 流し・黒板・家具類の撤去 黒板・家具類の新設	床の改修、幅木・腰・壁の一部改修	照明器具・スイッチ・コンセント類・弱電設備等の改修	洗面カウンター設置に伴う器具・配管工事等の改修	天井の貼替え
	視聴覚室	特別支援教室（10組） ----- 特別支援教室（11組）	間仕切壁の設置 既存の木製窓・開き戸の撤去 黒板・家具類の新設	床の改修、幅木・腰・壁の一部改修	照明器具・スイッチ・コンセント類・弱電設備等の改修		天井の貼替え
	視聴覚準備室	学年職員室（1年）	既存 床・黒板・家具類の撤去 黒板・家具類の新設	床の改修、幅木・腰・壁の一部改修	照明器具・スイッチ・コンセント類・弱電設備等の改修		天井の貼替え
	1・2・3階	職員男子便所		トイレ・スリ取替え、床・幅木・腰・壁・面台等の改修、床一部汚垂陶板貼		照明器具・スイッチ・コンセント類等の改修	洗面カウンター・便器・掃除流し類の取替え、取替えに伴う器具・配管工事等の改修
職員女子便所		トイレ・スリ取替え、床・幅木・腰・壁・面台等の改修、掃除具入の設置					
男子便所 A		トイレ・スリ取替え、床・幅木・腰・壁・面台等の改修、床一部汚垂陶板貼		照明器具・スイッチ・コンセント類等の改修	手洗器・便器・掃除流し類の取替え、取替えに伴う器具・配管工事等の改修	天井の貼替え、サッシ・額縁等の清掃	
女子便所 A		トイレ・スリ取替え、床・幅木・腰・壁・面台等の改修					
男子便所 B		トイレ・スリ取替え、床・幅木・腰・壁・面台等の改修、床一部汚垂陶板貼					
女子便所 B		トイレ・スリ取替え、床・幅木・腰・壁・面台等の改修					

MEMO

一級建築士事務所
知事登録 第1-3-66号

立石建築設計事務所
E-mail：tateishi@po5.synapse.ne.jp

TEL（0996）-32-1526
FAX（0996）-32-1356

設計者

大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

工事名称

串木野中学校統合改修工事（建築）

図面名称

工事概要、改修工事内容

設計年月

2024（R6）年10月

縮尺

NO SCALE

図面番号

A 8

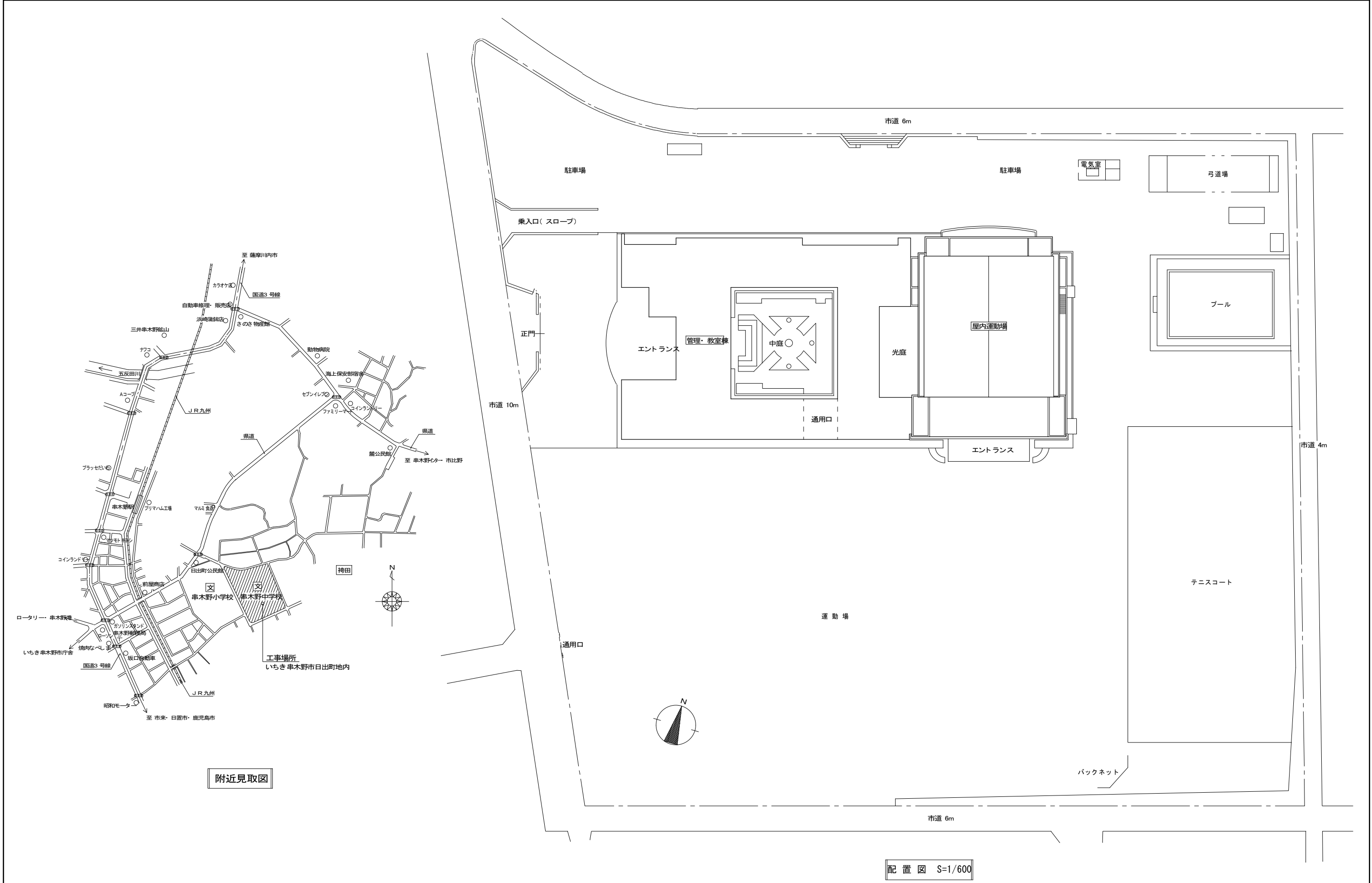
■ 1階旧金工室の新規間仕切壁は、LGS65、通級指導教室：合板t 5.5ビニルクロス貼、倉庫：合板t 5.5目隠し、家具類撤去あとの仕上は、既存仕上に倣う。

室 名		床			幅 木			腰				壁			天 井				廻 縁	室名札		備 考	
		塗 装	高 さ		塗 装	高 さ		塗 装	高 さ		塗 装		塗 装	高 さ									
第 1 学 館	校内支援教室 （旧金工室）	改修前	仕 上 下 地	フローリング貼 t 8（撤去） 一部 合成樹脂塗床（撤去） モルタルにて押え	±0	木製	SOP	75	仕 上 下 地	石こうボード t 12 樹脂塗料吹付 一部 合板 t 5.5 t 12 コンクリート 一部 LGS	CL	900	仕 上 下 地	同 左		仕 上 下 地	岩綿吸音板貼 t 12、梁型：樹脂塗料吹付 LGS19形、石こうボード t 9、梁型：モルタル塗	EP-G	3,000	塩ビ製見切縁 （撤去）	撤去		床見切り、保護パイプ、万力台、人研直し、掃除具入（全て撤去）
	改修後	仕 上 下 地	ビニル床シート貼 t 2 既存下地調整	A面：木製		SOP	75	仕 上 下 地	A面：合板 t 5.5 t 12 A面：LGS85、B・C・D面：既存下地調整	CL	900	仕 上 下 地	同 左	仕 上 下 地	岩綿吸音板貼 t 12、梁型：塗替え LGS19形、石こうボード t 9、梁型：下地調整	塩ビ製見切縁	新規				生徒用ロッカー、教材棚、掃除具入 洗面カウンター		
	第 2 学 館	図書室	改修前	仕 上 下 地	カーペット貼（撤去） 一部 ビニル床シート貼 t 2 コンクリートで押え	±0	木製	SOP	75	仕 上 下 地	集成材 t 10 一部 合板 t 5.5 集成材 t 10 コンクリート 一部 LGS	CL		仕 上 下 地	同 左		仕 上 下 地	岩綿吸音板貼 t 12 LGS19形、石こうボード t 9	3,000 3,500	塩ビ製見切縁	あり		カウンター、書架、掃除具入、手洗い面台、床見切り
		改修後	仕 上 下 地	ビニル床シート貼 t 2 既存下地調整	既存のまま			仕 上 下 地	既存のまま		仕 上 下 地	既存のまま		仕 上 下 地	既存のまま	既存のまま	既存のまま	※既存タイルベットの改修					
	第 3 学 館	配膳室	改修前	仕 上 下 地	ビニル床シート貼 t 2 コンクリートで押え	+450	ビニル幅木		75	仕 上 下 地	石こうボード t 12 一部 石こうボード t 9 t 12 コンクリート 一部 LGS	樹脂塗料吹付		仕 上 下 地	同 左		仕 上 下 地	化粧石こうボード貼 t 9 LGS19形	2,550	塩ビ製見切縁	あり		行事白板、スロープ、手摺
		改修後	仕 上 下 地	ビニル床シート貼 t 2（一部新規） 既存下地調整（一部）	一部新規：ビニル幅木		75	仕 上 下 地	既存のまま、石こうボード t 12.5一部補修、一部石こうボード t 9.5 t 12.5 既存のまま、一部LGS、既存壁下地調整	複層塗材 E 塗	仕 上 下 地	同 左		仕 上 下 地	化粧石こうボード貼 t 9（一部新規） LGS19形（一部新規）	塩ビ製見切縁	既存のまま			※会議室のミニキッチン 掃除具入撤去に伴う改修工事			
会議室		改修前	仕 上 下 地	フローリング貼 t 12 コンクリートで押え	±0	木製	SOP	75	仕 上 下 地	石こうボード t 12 樹脂塗料吹付 一部 合板 t 5.5 t 12 コンクリート 一部 LGS	CL	900	仕 上 下 地	同 左		仕 上 下 地	岩綿吸音板貼 t 12、梁型：樹脂塗料吹付 LGS19形、石こうボード t 9、梁型：モルタル塗	3,000	塩ビ製見切縁	あり		白板、ミニキッチン（撤去）、掃除具入（撤去）	
		改修後	仕 上 下 地	既存のまま		一部新規：木製	SOP	75	仕 上 下 地	既存のまま、一部 合板 t 5.5 t 12 既存のまま、一部 LGS65（QW 50）		仕 上 下 地	同 左		仕 上 下 地	既存のまま	既存のまま		※ミニキッチン 掃除具入撤去に伴う改修工事				
昇降口ホール		改修前	仕 上 下 地	フローリング貼 t 15 一部 塩ビマット敷 木造エバネ t 12 一部 モルタル塗	±0	木製	SOP	75	仕 上 下 地	集成材 t 10 コンクリート	CL	900	仕 上 下 地	石こうボード t 12 樹脂塗料吹付 コンクリート		仕 上 下 地	岩綿吸音板貼 t 15、梁型：樹脂塗料吹付 LGS19形、石こうボード t 9、梁型：モルタル塗	3,000	塩ビ製見切縁	なし		靴入、傘立、沓摺、陳列棚、姿見	
		改修後	仕 上 下 地	既存のまま		既存のまま		仕 上 下 地	既存のまま		仕 上 下 地	既存のまま		仕 上 下 地	既存のまま	既存のまま	※靴入の改修（21か所）						
第 2 学 館	コンピュータ室	改修前	仕 上 下 地	カーペットタイル貼（撤去） フリースタイルフローリング t 150	±0	木製	OSQL	75	仕 上 下 地	ジョイント有孔合板 t 5.5 コンクリート 一部 LGS、グラスケル充填 t 50	CL		仕 上 下 地	同 左		仕 上 下 地	岩綿吸音板貼 t 12、梁型：樹脂塗料吹付 LGS19形、石こうボード t 9、梁型：モルタル塗	3,000	塩ビ製見切縁	撤去		白板、収納棚（既存のまま）	
	少人数教室	改修後	仕 上 下 地	ビニル床シート貼 t 2 既存フリースタイルフローリングの上に合板貼 t 4		既存のまま		仕 上 下 地	既存のまま		仕 上 下 地	既存のまま		仕 上 下 地	既存のまま	既存のまま	既存のまま		※床の改修				
	資料室	改修前	仕 上 下 地	ビニル床シート貼 t 2 コンクリートで押え	±0	ビニル幅木		75	仕 上 下 地	石こうボード t 12 コンクリート	AEP		仕 上 下 地	同 左		仕 上 下 地	化粧石こうボード貼 t 9（撤去） LGS19形（撤去）	2,700	塩ビ製見切縁				

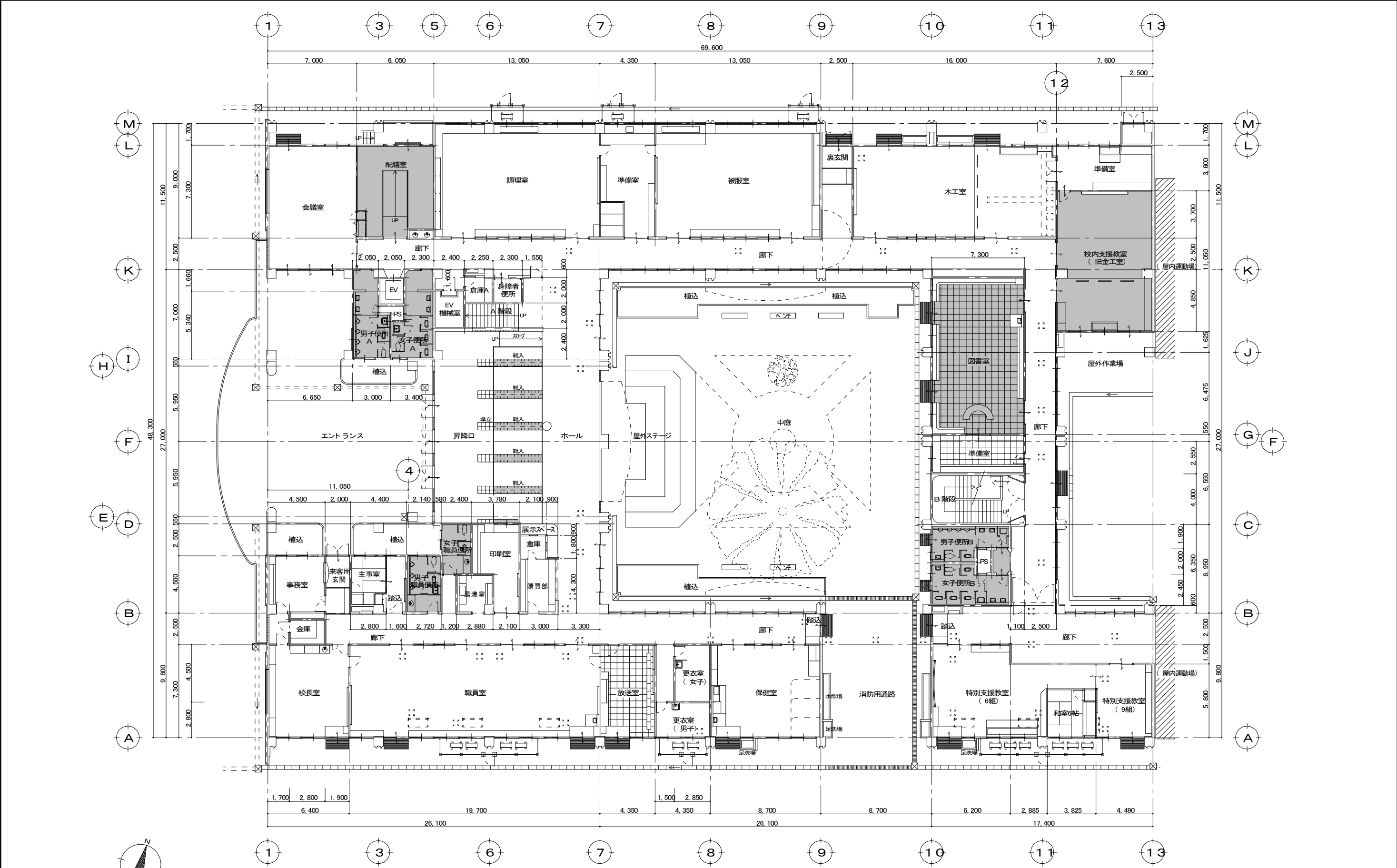
NO SCALE

A

※ 内部仕上特記事項（ 使用建材等は、F ☆☆☆☆規制対象外のものを使用すること。）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
1) ビニル床シート2（複層ビニル床シート）の便所は、乾式トイレ用床シート。教室等は、一般用床シート（70-リソ）調）。 2) 汚垂陶板 6は、小便器下床用大型陶板。 3) LGS壁下地のGW t50は、24Kg/㎡×h t50。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
■ 3階旧第2美術室の新規間仕切壁は、LGS85、両面の幅木：ビニル幅木H75、両面の壁：合板 t 5.5ビニル貼。■ 家具類撤去あとの仕上は、既存仕上に倣う。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
管理・教室棟 内部仕上表 2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
室 名		床				幅 木			腰			壁			天 井			廻 縁		室名札		備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		塗 装	高 さ	塗 装	高 さ	塗 装	高 さ	塗 装	高 さ	塗 装	高 さ	塗 装	高 さ	塗 装	高 さ	塗 装	高 さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
3階	特別支援教室（4組） （旧第2美術室）	改修前	仕上 下地	フローリング貼 8（撤去） 一部 ビニル床シート貼 2（撤去） コンクリートで押え	±0	木製	SOP	75	仕上 下地	集成材 t 10 一部 合板 t 5.5下地集成材 コンクリート 一部 LGS	10 CL	900	仕上 下地	石こうボード t12樹脂塗料吹付 一部 合板 t 5.5ビニル貼 コンクリート 一部 LGS	仕上 下地	化粧石こうボード貼 t9（撤去）、梁型：樹脂塗料吹付 LGS19形（撤去）、梁型：木肌塗	3,000	塩ビ製見切縁 （撤去）	撤去		引分黒板、掲示板、教材棚、SUS流し、床見切り：（全て撤去）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	特別支援教室（4組）	改修後	仕上 下地	ビニル床シート貼 2 既存下地調整					仕上 下地	既存のまま、一部 合板 t 5.5ビニル貼 既存のまま、一部 LGS85（ GW 50）	仕上 下地	同 左	仕上 下地	化粧石こうボード貼 t9.5、梁型：既存のまま LGS19形、梁型：既存のまま	塩ビ製見切縁	新規			曲面黒板、掲示板、教材棚、掃除具入、生使用のカー 洗面カウンター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	特別支援教室（4組） （旧第2美術室）	改修前	仕上 下地	フローリング貼 t8（撤去） 一部 ビニル床シート貼 t2（撤去）、合成樹脂塗床（撤去） コンクリートで押え	±0	木製	SOP	75	仕上 下地	集成材 t 10 一部 合板 t 5.5下地集成材 コンクリート 一部 LGS	10 CL	900	仕上 下地	石こうボード t12樹脂塗料吹付 一部 合板 t 5.5ビニル貼 コンクリート 一部 LGS	仕上 下地	化粧石こうボード貼 t9（撤去）、梁型：樹脂塗料吹付 LGS19形（撤去）、梁型：木肌塗	3,000	塩ビ製見切縁 （撤去）			収納棚、掃除具入、SUS流し、床見切り：（全て撤去）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	特別支援教室（8組）	改修後	仕上 下地	ビニル床シート貼 2 既存下地調整					仕上 下地	既存のまま、一部 合板 t 5.5ビニル貼 既存のまま、一部 LGS85（ GW 50）	仕上 下地	同 左	仕上 下地	化粧石こうボード貼 t9.5、梁型：既存のまま LGS19形、梁型：既存のまま	塩ビ製見切縁	新規			曲面黒板、掲示板、教材棚、掃除具入、生使用のカー 洗面カウンター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	視聴覚室	改修前	仕上 下地	カーペットタイル貼（撤去） 一部 フローリング貼（撤去） フリアスセロファンH150	±0	木製	OSL	75	仕上 下地	ソノ有孔合板 t 5.5 コンクリート 一部 LGS、グラウナル充填 t 50	CL		仕上 下地	同 左	仕上 下地	岩綿吸音板貼 t12（撤去） LGS19形（撤去）、石こうボード t 9（撤去）	3,000	塩ビ製見切縁 （撤去）	撤去		ソノ黒板（既存のまま）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	特別支援教室（10組）	改修後	仕上 下地	ビニル床シート貼 2 既存フリアスセロファンの上に合板貼 t 4					仕上 下地	既存のまま、一部 合板 t 5.5掲示用加工貼 既存のまま、一部 LGS85（ GW 50）	仕上 下地	同 左	仕上 下地	ロックウール化粧吸音板貼 t12 LGS19形、石こうボード t 9.5	塩ビ製見切縁	新規			曲面黒板、生使用のカー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	視聴覚室	改修前	仕上 下地	カーペットタイル貼（撤去） 一部 フローリング貼（撤去） フリアスセロファンH150	±0	木製	OSL	75	仕上 下地	ソノ有孔合板 t 5.5 コンクリート 一部 LGS、グラウナル充填 t 50	CL		仕上 下地	同 左	仕上 下地	岩綿吸音板貼 t12（撤去） LGS19形（撤去）、石こうボード t 9（撤去）	3,000	塩ビ製見切縁 （撤去）			片開き戸、F×窓、開き窓：（全て撤去）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	特別支援教室（11組）	改修後	仕上 下地	ビニル床シート貼 2 既存フリアスセロファンの上に合板貼 t 4					仕上 下地	既存のまま、一部 合板 t 5.5掲示用加工貼、一部 有孔合板 t 5.5 既存のまま、一部 LGS85（ GW 50）	仕上 下地	同 左	仕上 下地	ロックウール化粧吸音板貼 t12 LGS19形、石こうボード t 9.5	塩ビ製見切縁	新規			曲面黒板、掲示板、教材棚、掃除具入、生使用のカー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	視聴覚準備室	改修前	仕上 下地	カーペットタイル貼（撤去） 一部 フローリング貼 15（撤去） フリアスセロファンH600（撤去）	+450	木製	OSL	75	仕上 下地	ソノ有孔合板 t 5.5 コンクリート 一部 LGS、グラウナル充填 t 50	CL		仕上 下地	同 左	仕上 下地	岩綿吸音板貼 t12（撤去） LGS19形（撤去）、石こうボード t 9（撤去）	2,550	塩ビ製見切縁 （撤去）	撤去		行事白板、収納棚、掃除具入、ノスリ、手摺：（全て撤去）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	学年職員室（1年）	改修後	仕上 下地	ビニル床シート貼 2 根太45×60@803 合板貼 t 12+12	±0	既存のまま （一部新規：木製）	OSL	75	仕上 下地	既存のまま、一部 合板 t 5.5 既存のまま、一部 LGS85（ GW 50）	CL		仕上 下地	同 左	仕上 下地	ロックウール化粧吸音板貼 t12 LGS19形、石こうボード t 9.5	3,000	塩ビ製見切縁	新規		行事白板、掲示板×2、戸棚、掃除具入：（全て新規）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

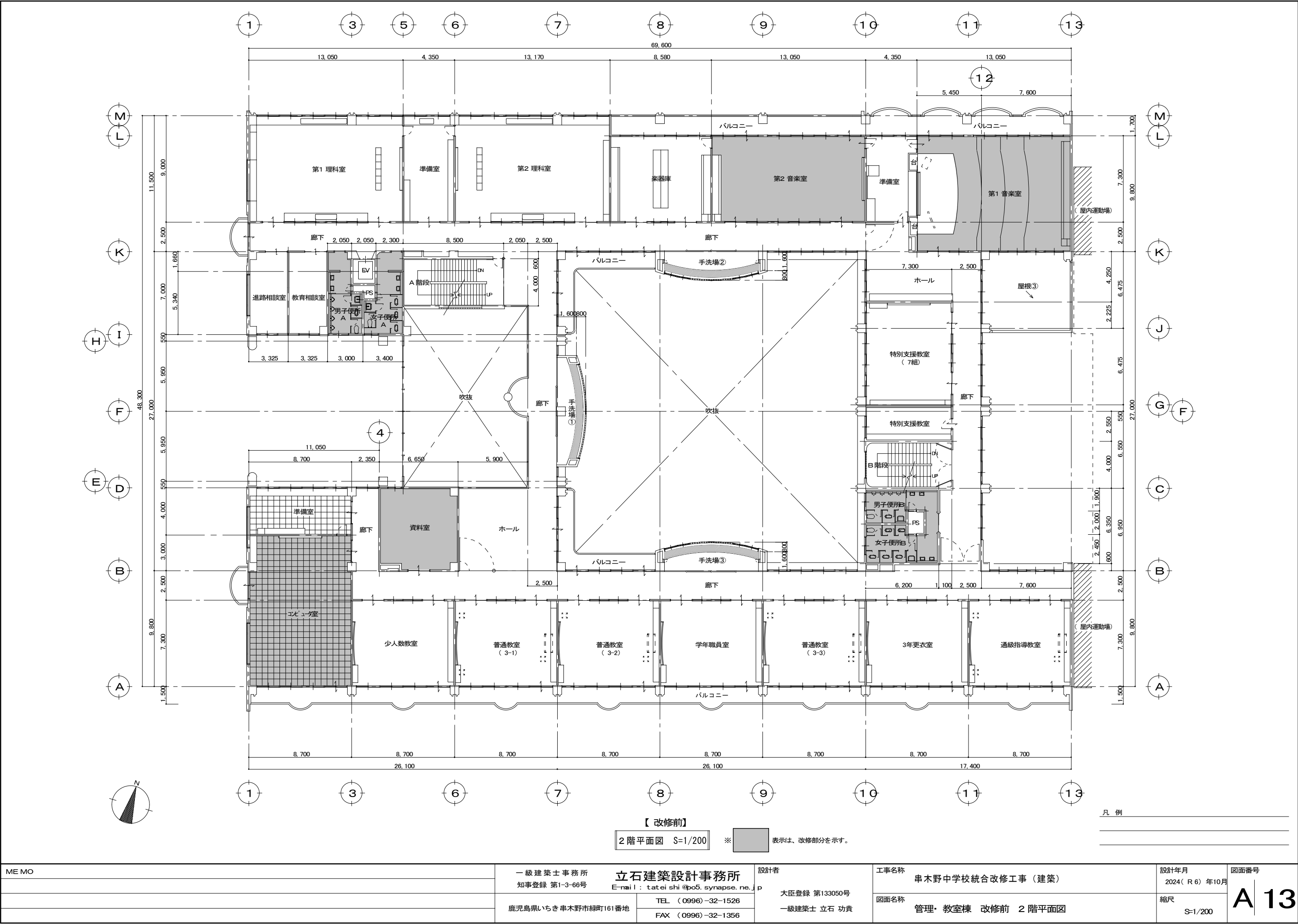


MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月 2024（R 6）年10月	図面番号 A 11
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地			図面名称 付近見取図, 配置図	縮尺 S=1/600	



【改修前】
1階平面図 S=1/200 ※ 表示は、改修部分を示す。

MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称	串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月	2024（R6）年10月	図面番号 A12
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地			図面名称	管理・教室棟 改修前 1階平面図	縮尺	S=1/200	
	TEL (0996)-32-1526 FAX (0996)-32-1356							



凡 例

MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		立石建築設計事務所 E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp TEL (0996)-32-1526 FAX (0996)-32-1356	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称	串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月	2024（R6）年10月	図面番号 A 13
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地				図面名称	管理・教室棟 改修前 2階平面図	縮尺	S=1/200	



【改修前】

3階平面図 S=1/200

※ 表示は、改修部分を示す。

MEMO

一級建築士事務所
知事登録 第1-3-66号

立石建築設計事務所
E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp

設計者

大臣登録 第133050号

一級建築士 立石 功貴

工事名称

串木野中学校統合改修工事（建築）

図面名称

管理・教室棟 改修前 3階平面図

設計年月

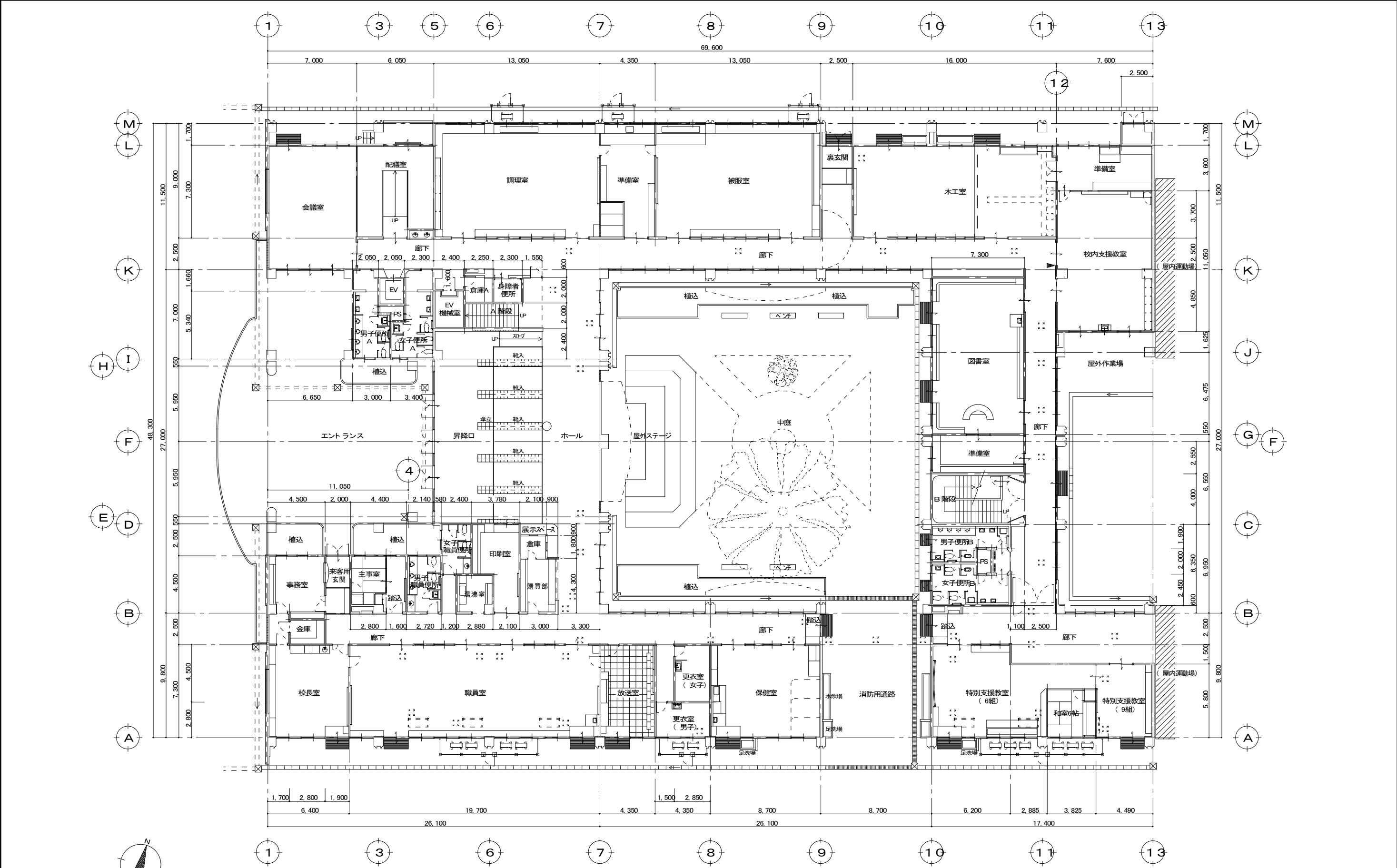
2024（R6）年10月

縮尺

S=1/200

図面番号

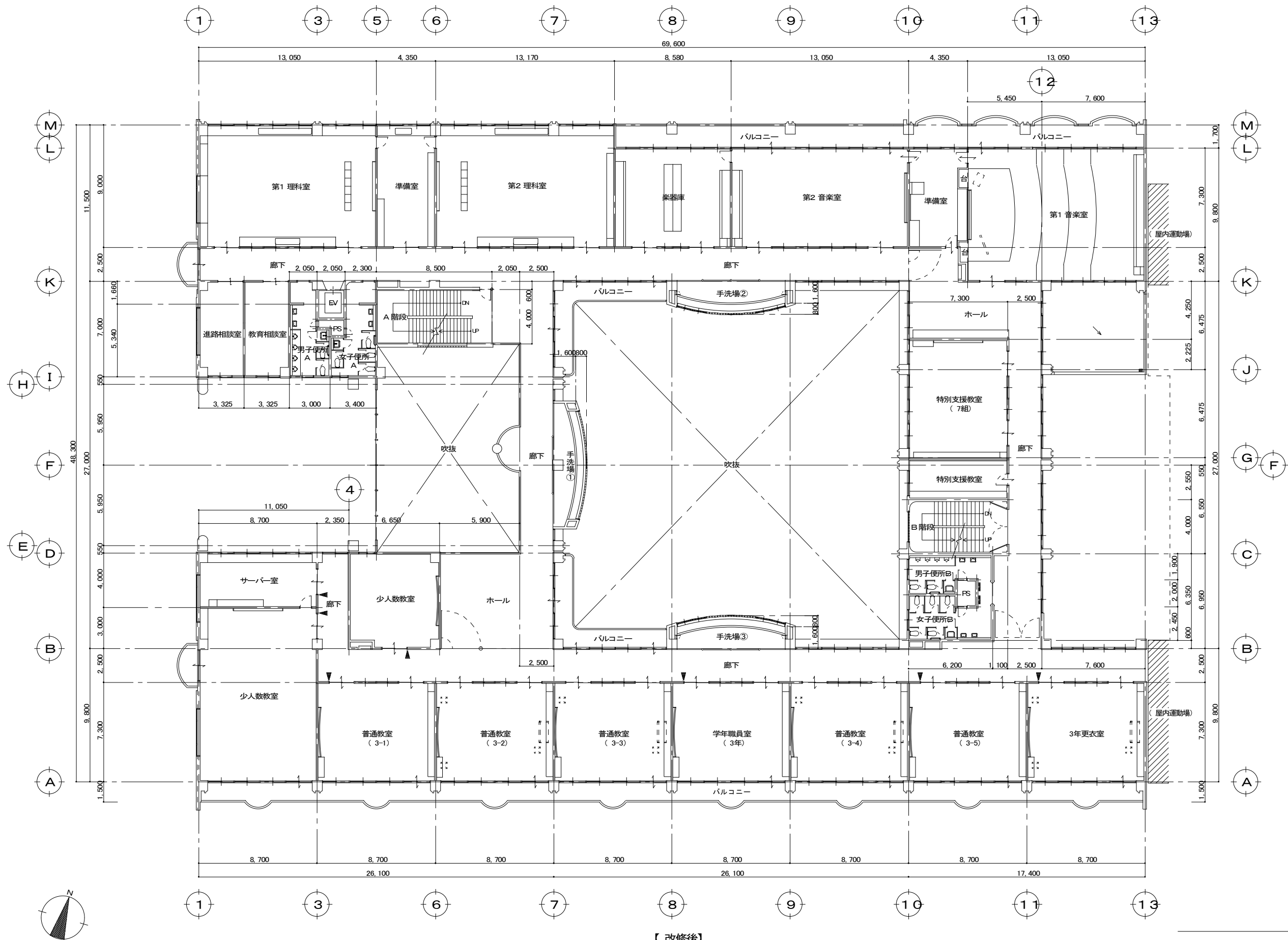
A 14



【改修後】
1階平面図 S=1/200

※ 凡例 ▼ 室名札(教室): 木製 18×300×110H
■ ビオザン(便所): 木製 18×200×200

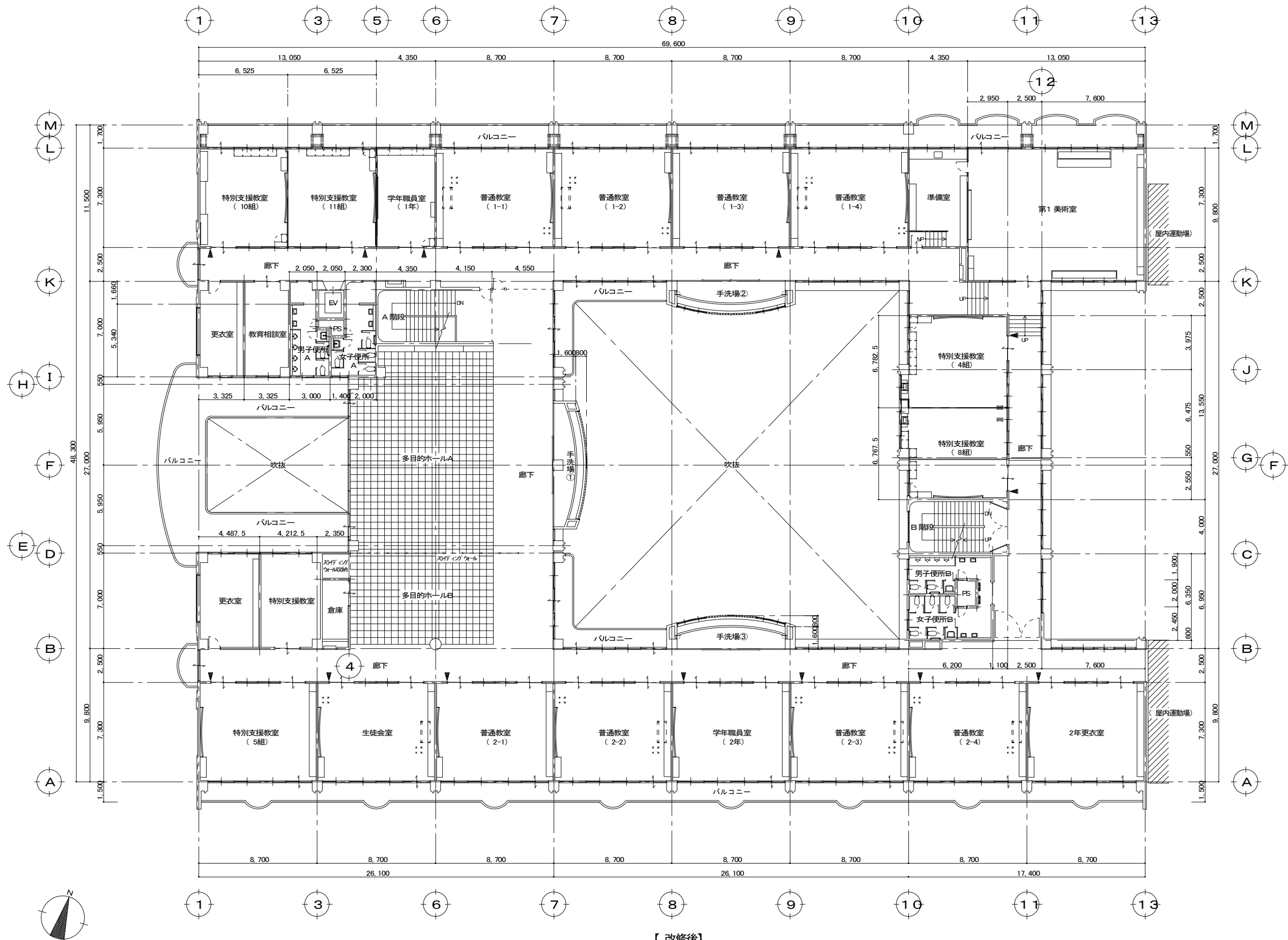
MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		立石建築設計事務所 E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月 2024（R 6）年10月	図面番号 A 16
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地				図面名称 管理・教室棟 改修後 1 階平面図	縮尺 S=1/200	
	TEL.（0996）-32-1526 FAX（0996）-32-1356						



【改修後】
2階平面図 S=1/200

※ 凡 例 ▼ 室名札(教室) : 木製 18×300W×110H
■ ビ・外サイン(便所) : 木製 18×200×200

ME MO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月 2024（R6）年10月	図面番号 A 17
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地			図面名称 管理・教室棟 改修後 2階平面図	縮尺 S=1/200	
	立石建築設計事務所 E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp TEL (0996)-32-1526 FAX (0996)-32-1356					



【改修後】

3階平面図 S=1/200

※ 凡例 ▼ 室名札(教室): 木製 18×300W×110H

■ ビオサン(便所): 木製 18×200×200

MEMO

一級建築士事務所
知事登録 第1-3-66号

立石建築設計事務所
E-mail: tateishi@po5.synapse.ne.jp

鹿児島県いちき串木野市緑町161番地

TEL (0996)-32-1526

FAX (0996)-32-1356

設計者

大臣登録 第133050号

一級建築士 立石 功貴

工事名称

串木野中学校統合改修工事(建築)

図面名称

管理・教室棟 改修後 3階平面図

設計年月

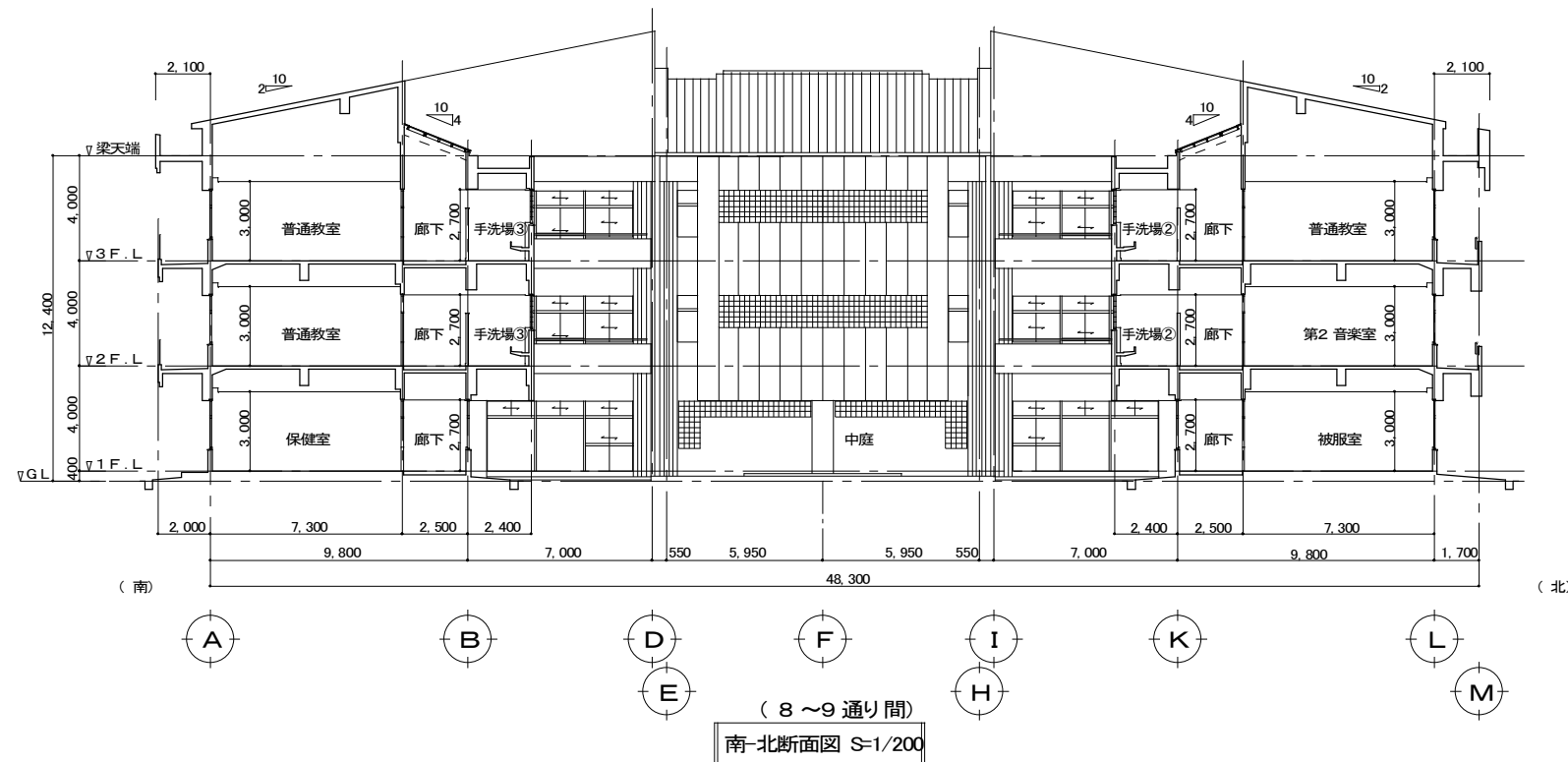
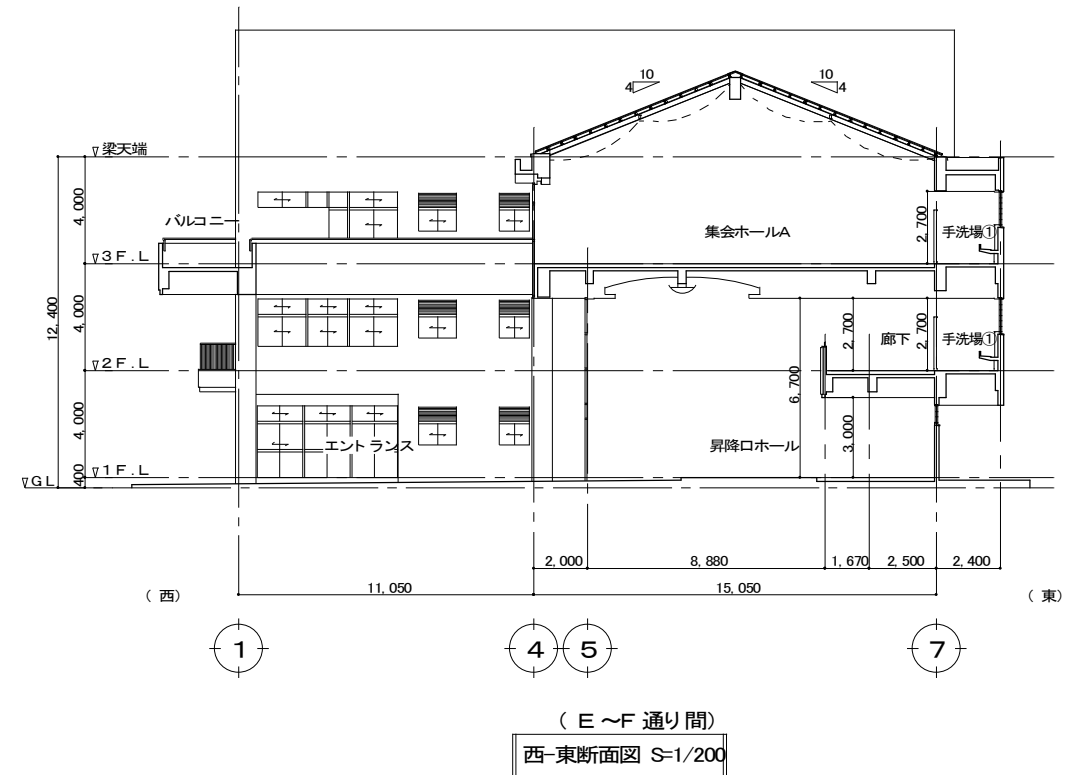
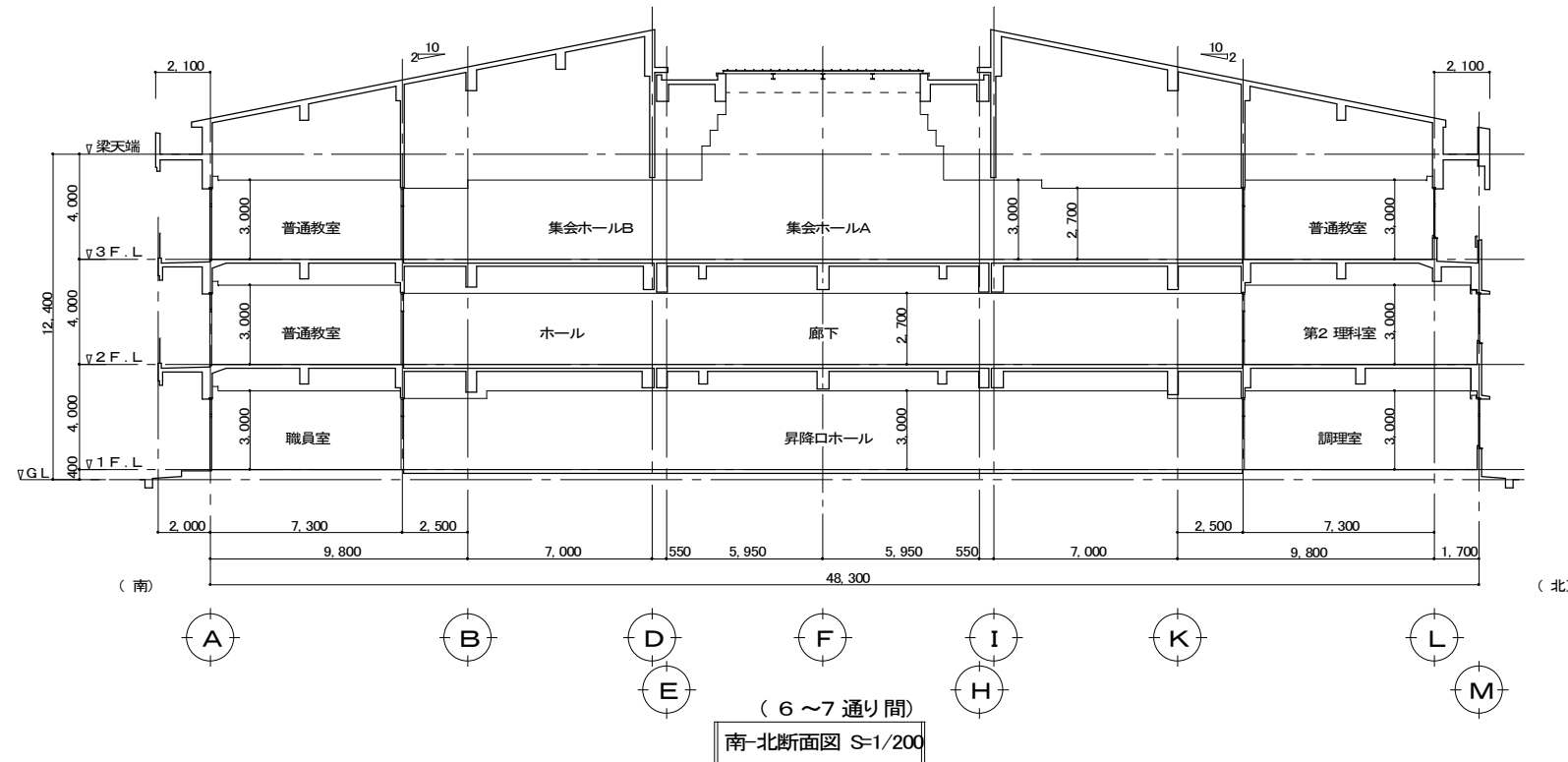
2024(R6)年10月

縮尺

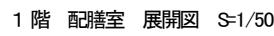
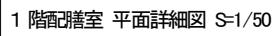
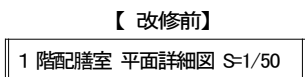
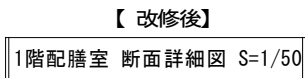
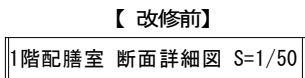
S=1/200

図面番号

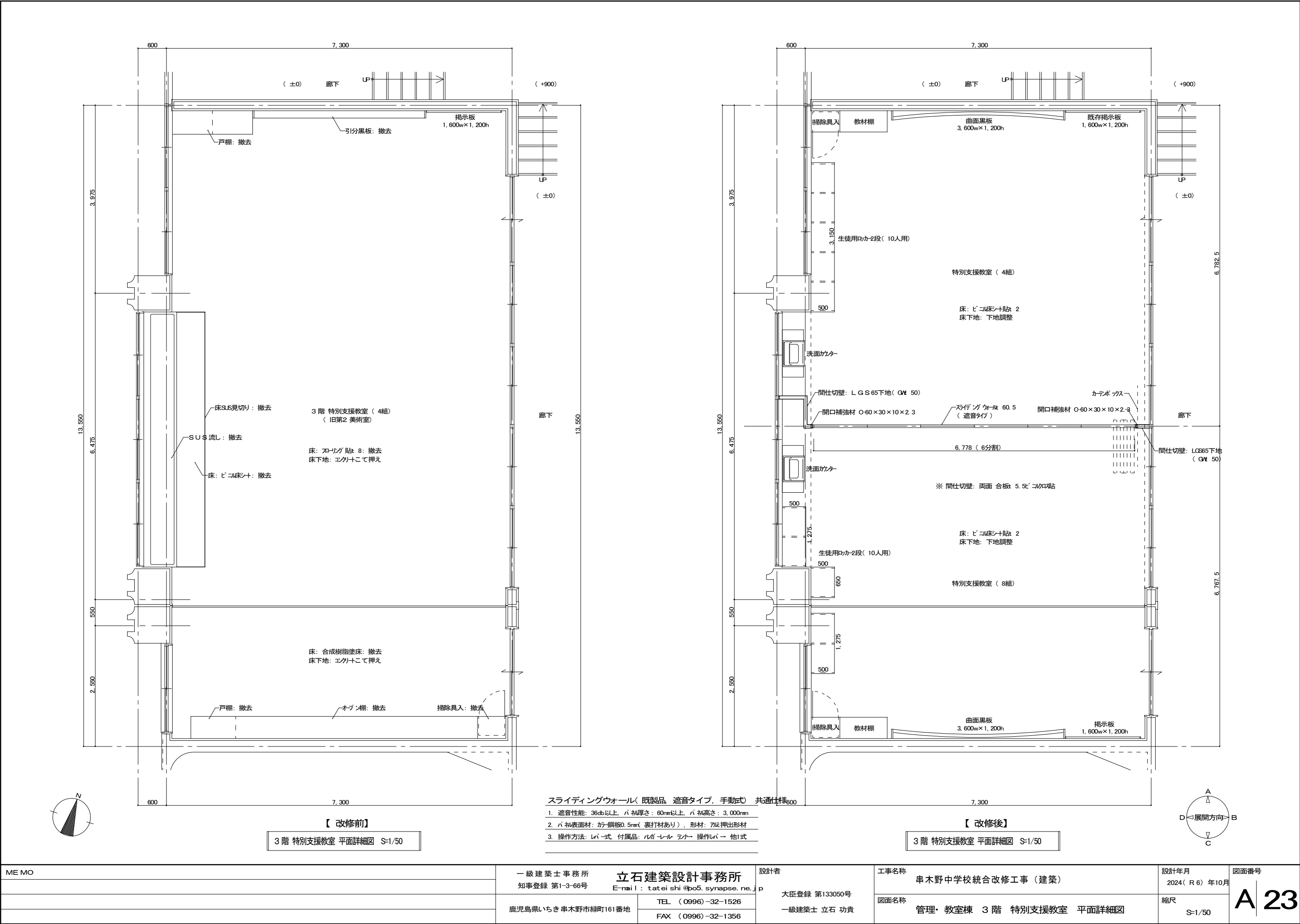
A 18

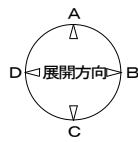


ME MO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称	串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月	2024（R 6）年10月	図面番号 A 20
	E-mail : tateishi @po5. synapse. ne. j p			図面名称	管理・教室棟 断面図	縮尺	S=1/200	
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL (0996)-32-1526						
		FAX (0996)-32-1356						



ME MO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月 2024（R6）年10月	図面番号 A 21
	立石建築設計事務所 E-mail : tateishi@pc5.synapse.ne.jp	TEL（0996）-32-1526 FAX（0996）-32-1356	図面名称 管理・教室棟 1階 配膳室 平面詳細図、展開図（改修後）	縮尺 S=1/50	
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地				

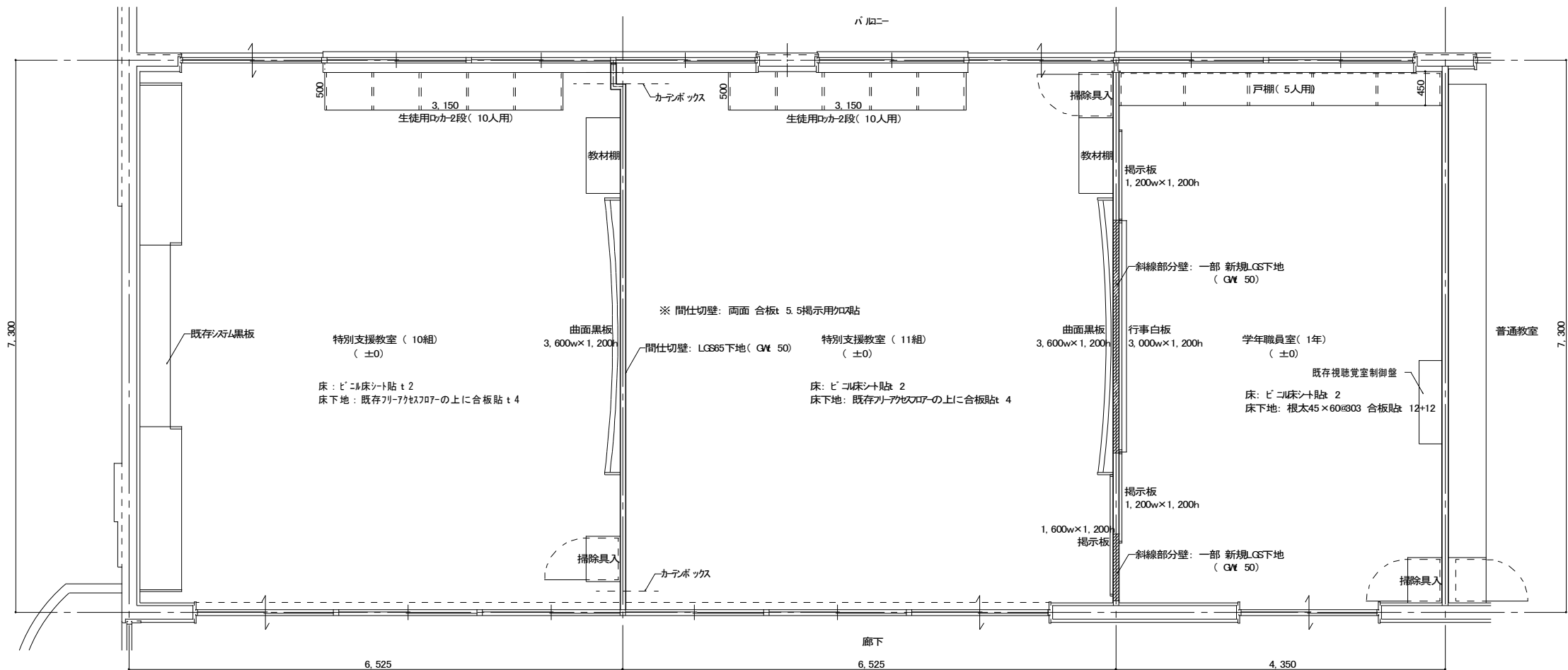




【改修後】

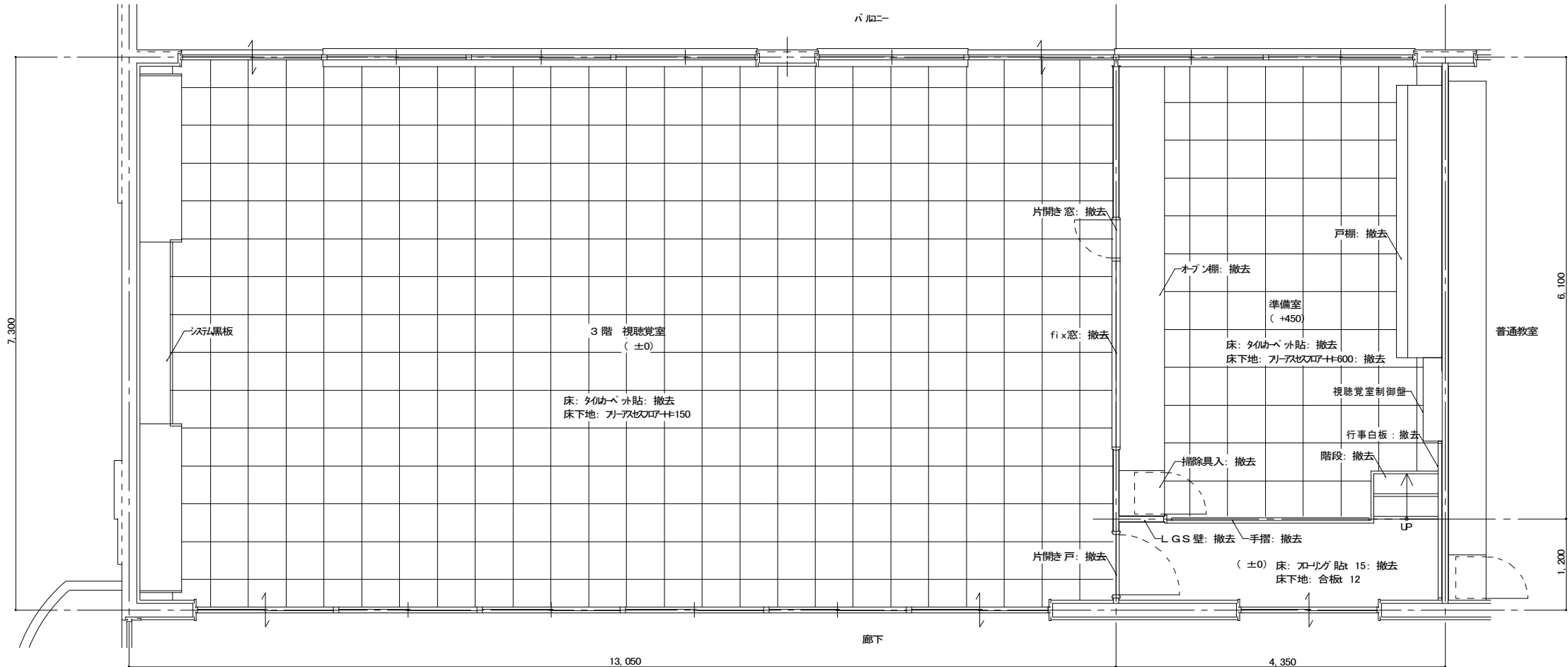
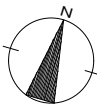
3階 視聴覚室 平面詳細図 S-1/50

※() 内寸法は、床高を示す。

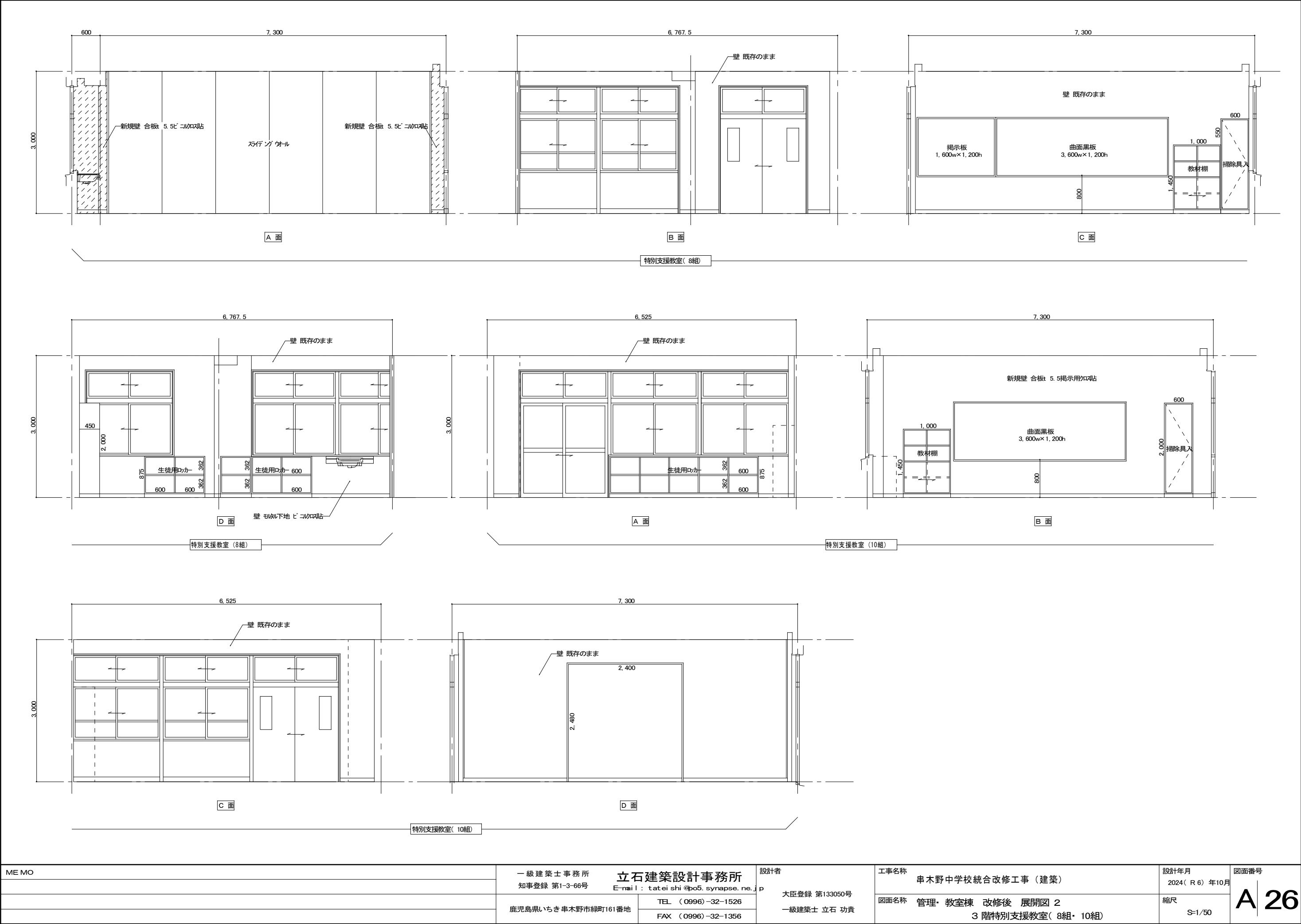


【改修前】

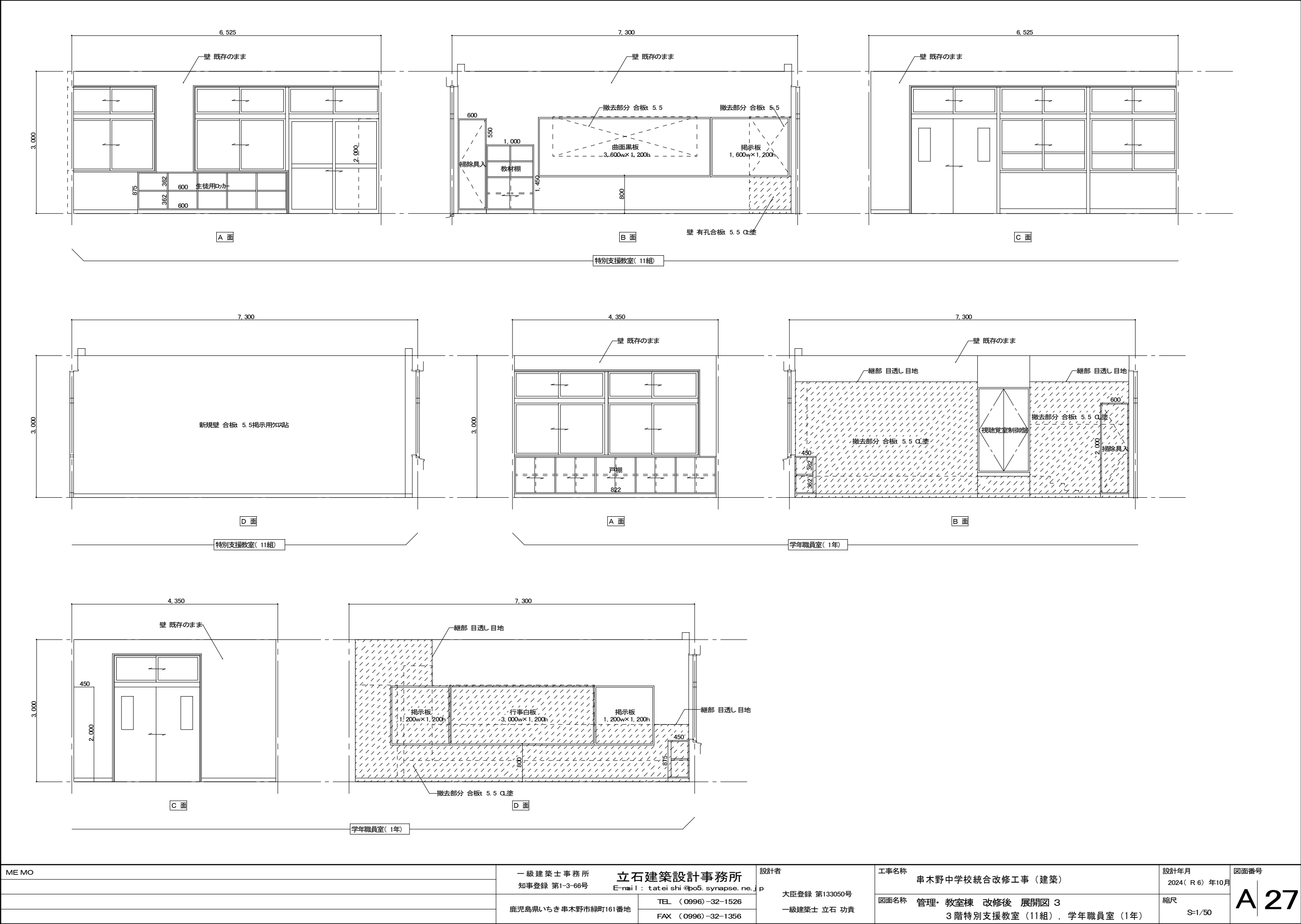
3階 視聴覚室 平面詳細図 S-1/50



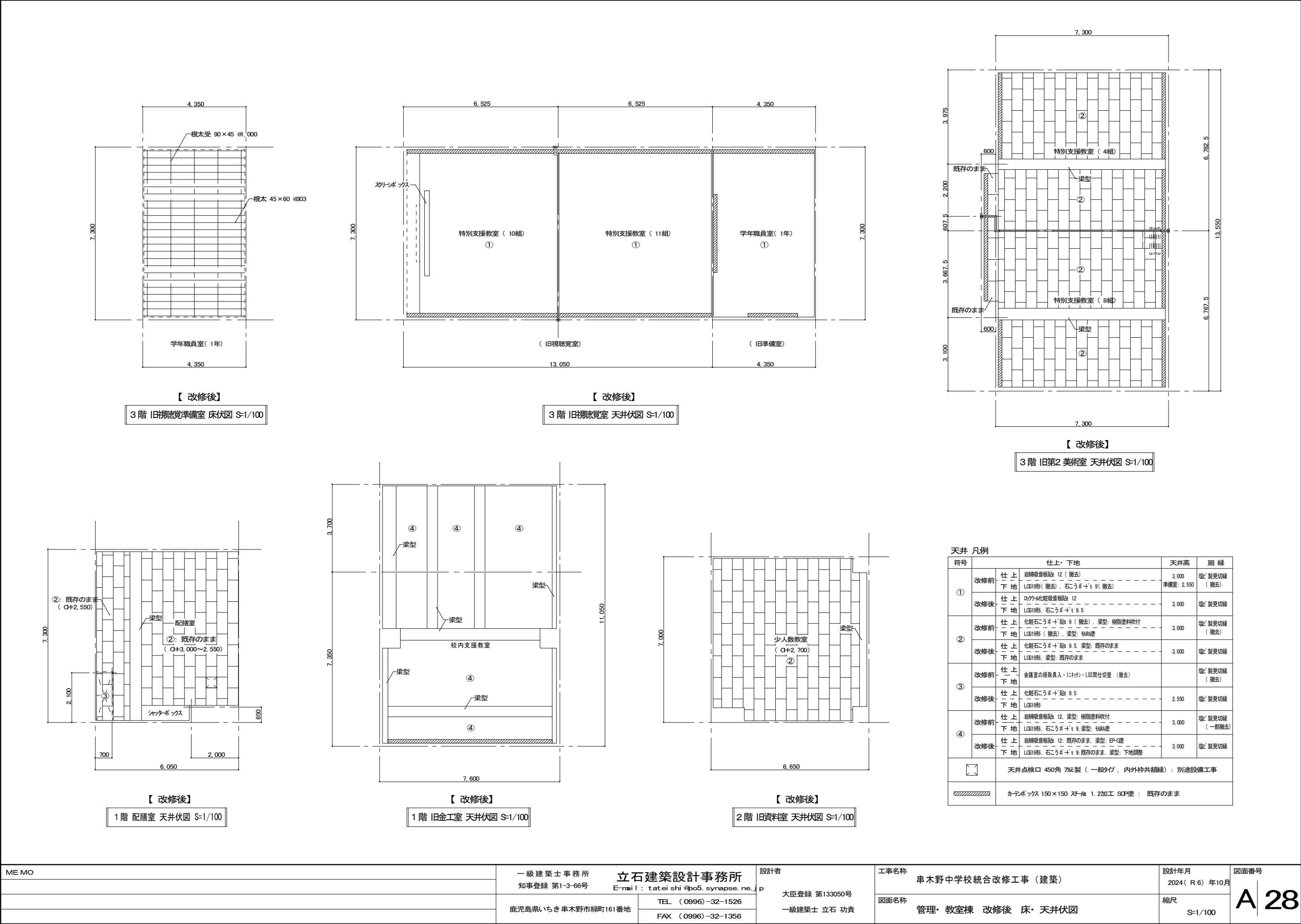
MEMO	一級建築士事務所	立石建築設計事務所 E-mail: tateishi@po5.synapse.ne.jp	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月	図面番号
	知事登録 第1-3-66号				2024（R6）年10月	
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地				縮尺 S=1/50	
		TEL (0996)-32-1526		図面名称		A 24
		FAX (0996)-32-1356		管理・教室棟 3階 視聴覚室 平面詳細図		



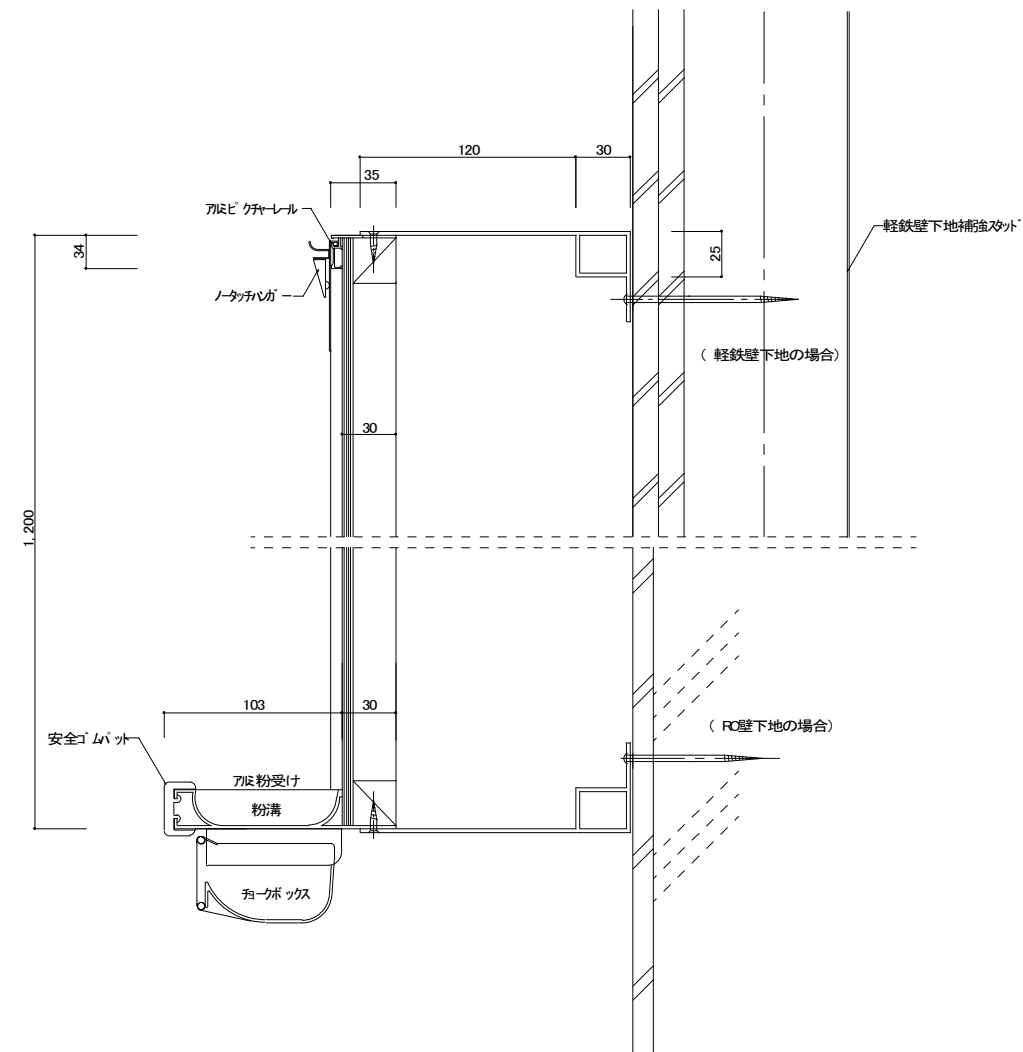
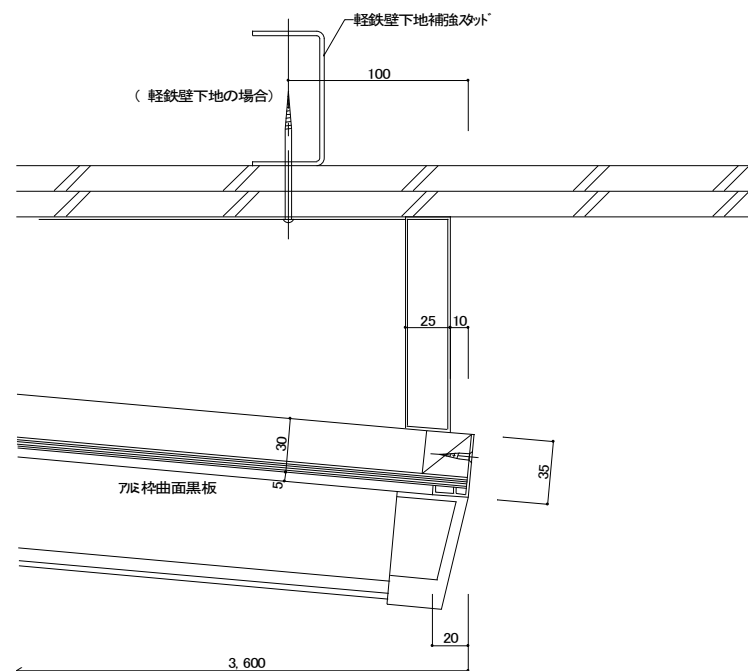
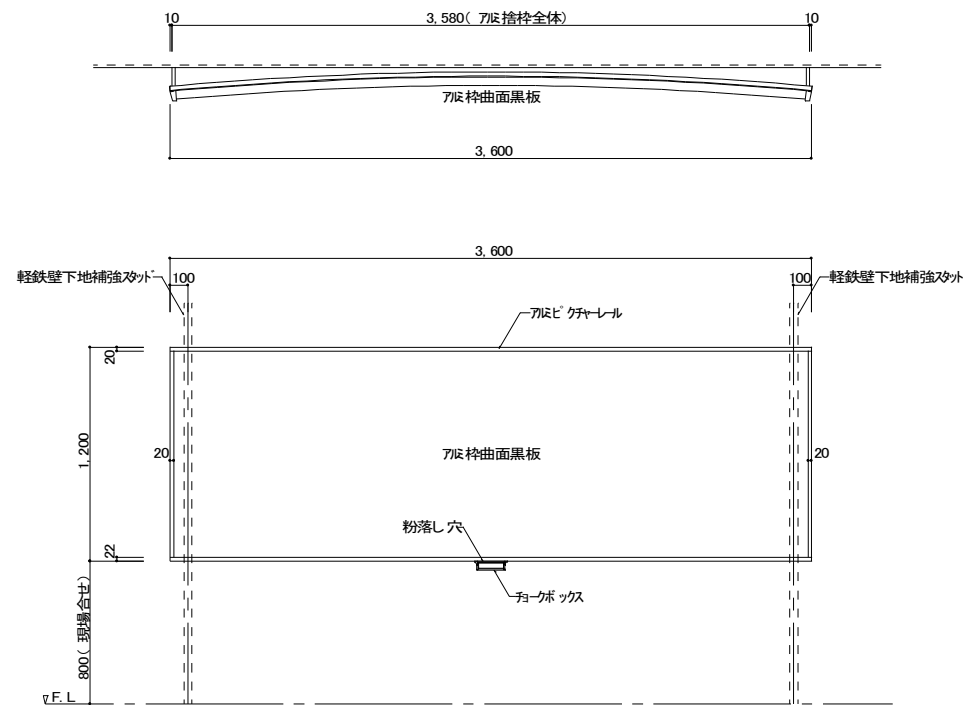
MEMO	一級建築士事務所		設計者	工事名称	設計年月	図面番号
	知事登録 第1-3-66号					
	立石建築設計事務所					
	E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp					
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL (0996)-32-1526	大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	図面名称	縮尺	A 26
		FAX (0996)-32-1356				
				管理・教室棟 改修後 展開図 2 3 階特別支援教室(8組・ 10組)	S=1/50	



MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号 立石建築設計事務所 E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp TEL (0996)-32-1526 FAX (0996)-32-1356	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称 串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月 2024（R6）年10月	図面番号 A 27
			図面名称 管理・教室棟 改修後 展開図 3	縮尺 S=1/50	
			3階特別支援教室（11組），学年職員室（1年）		



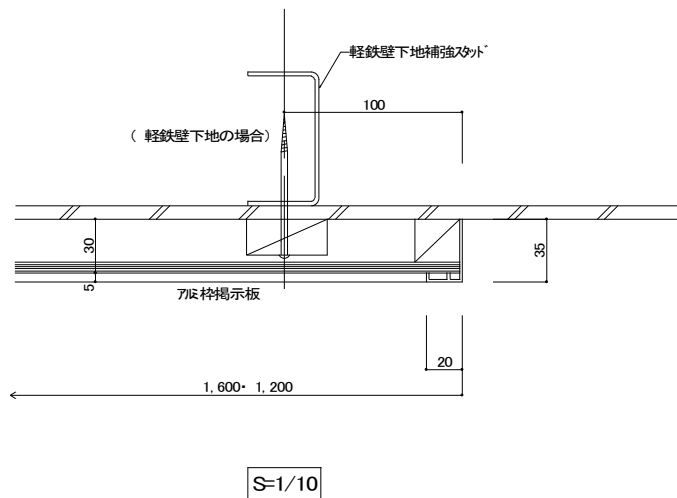
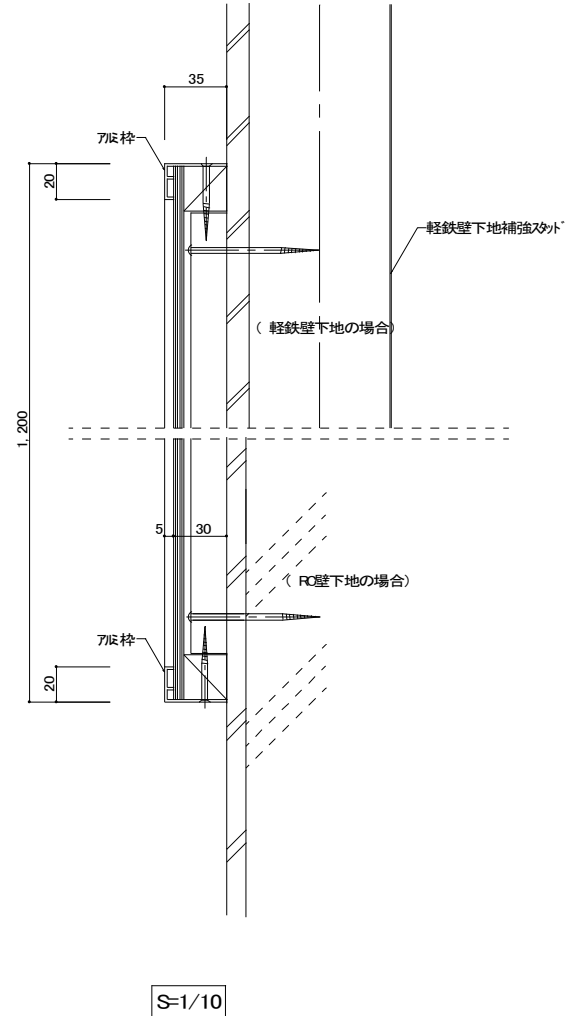
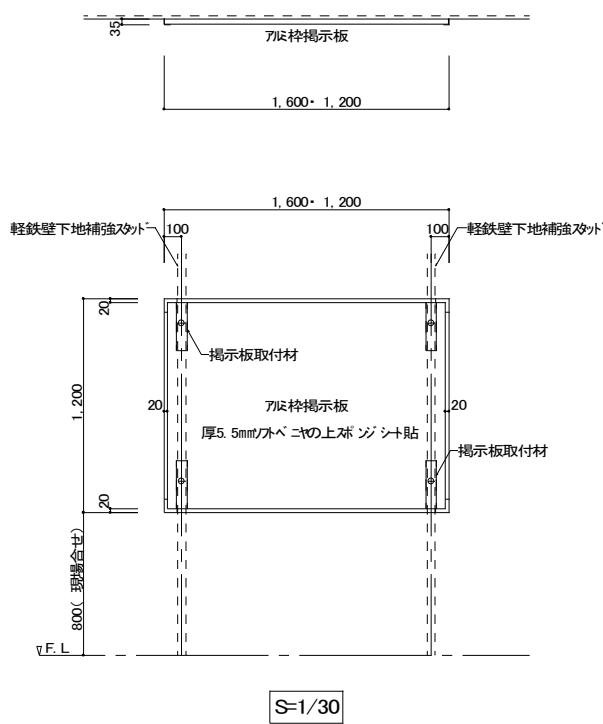
新規・改修 固定家具表 S=1/30								
符 号	教材棚（新規） 数量：5（校内支援教室，特別支援教室4組・8組・10組・11組）		掃除具入（新規） 数量：6（校内支援教室，特別支援教室4組・8組・10組・11組，学年職員室）		生徒用ロッカー（新規 12人用） 数量：1（校内支援教室）			
形状・寸法 ▽ F.L.								
備 考	※見え掛り部分：SOP塗 木製、ベニ板 47mm×t 25(天板：積層材芯)，引違フッパ戸t 24(引手，戸車)		※内外部分：SOP塗 木製、ベニ板 47mm×t 25，片開きフッパ戸t 24(丁番，取手，キャチ)		※見え掛り部分：SOP塗 木製、ベニ板 47mm×t 25(天板：積層材芯)			
符 号	生徒用ロッカー（新規 10人用） 数量：3（特別支援教室4組・10組・11組）			生徒用ロッカー（新規 4人用） 数量：2（特別支援教室3組）		生徒用ロッカー（新規 2人用） 数量：1（特別支援教室3組）		
形状・寸法 ▽ F.L.								
備 考	※見え掛り部分：SOP塗 木製、ベニ板 47mm×t 25(天板：積層材芯)			※見え掛り部分：SOP塗 木製、ベニ板 47mm×t 25(天板：積層材芯)		※見え掛り部分：SOP塗 木製、ベニ板 47mm×t 25(天板：積層材芯)		
符 号	職員用戸棚（新規） 数量：1（学年職員室1年）			靴入れ（改修） 数量：21（改修前：1カ所42人分，改修後：1カ所35人分）				
形状・寸法 ▽ F.L.				【改修前】 		【改修後】 		
備 考	※見え掛り部分：SOP塗 木製、ベニ板 47mm×t 25(天板：積層材芯)，引違フッパ戸t 24(引手，戸車)			※ 中板撤去後の縦板は補修後、SOP 塗とする。 木製、シ合板フッパ SOP 塗（積層材芯）				
ME MO		一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号 立石建築設計事務所 E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp TEL (0996)-32-1526 FAX (0996)-32-1356		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴		工事名称 串木野中学校統合改修工事（建築） 図面名称 管理・教室棟 新規・改修 固定家具表	設計年月 2024（R6）年10月 縮尺 S=1/30	図面番号 A 29



特記事項

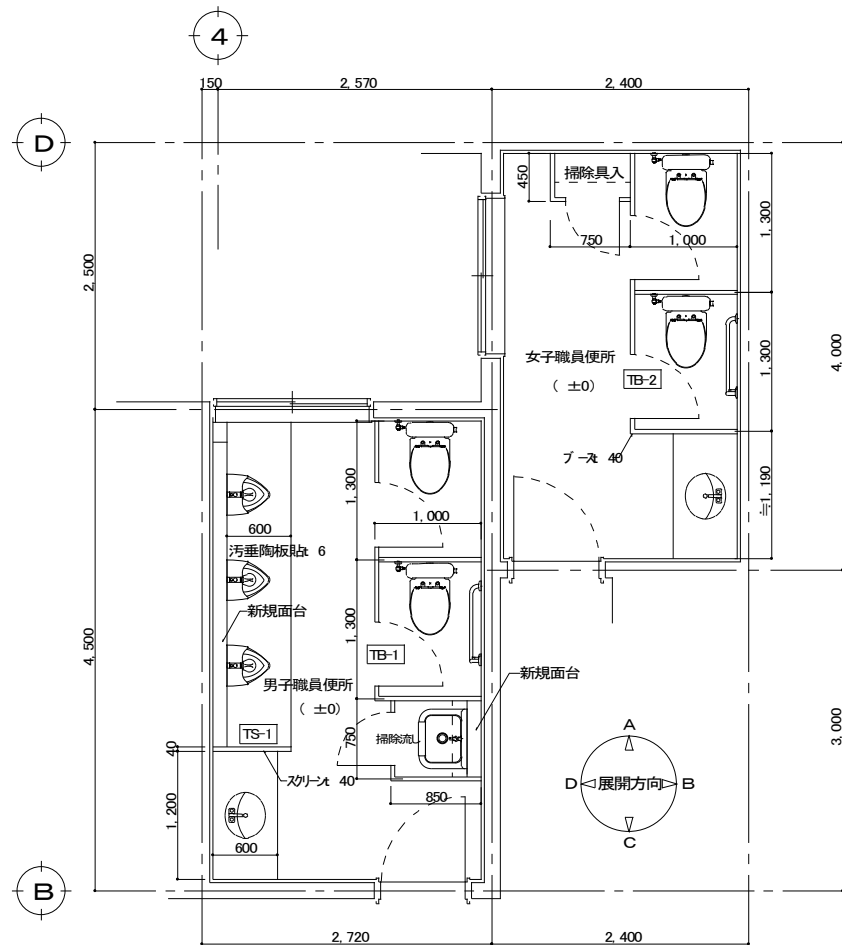
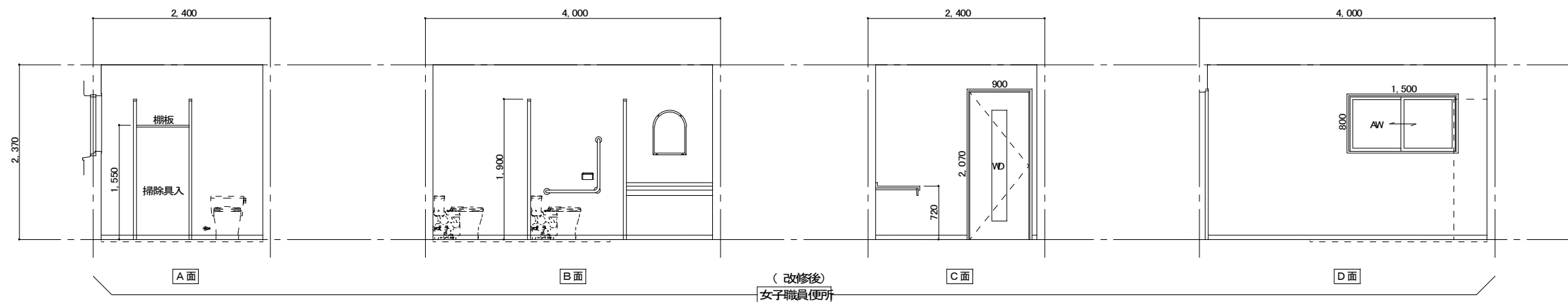
- 1) 黒板面材は、アル製焼付塗装仕上とする。
- 2) 安全ゴムパット・サッパツは、グレー色とする。
- 3) 枠は、アル押出型材(シルバー)とする。
- 4) 軽鉄壁下地の補強スリットは、建築工事とする。

ME MO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称	串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月	2024（R6）年10月	図面番号 A30
				図面名称	管理・教室棟 曲面黒板詳細図	縮尺	S=1/10 S=1/30	
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地							
	TEL（0996）-32-1526 FAX（0996）-32-1356							



- 特記事項
- 1) 掲示板面材は、厚5.5mm/7mm厚ベニヤの上ボンドシート貼とする。
 - 2) 枠は、7mm押出型材(シルバー)とする。
 - 3) 軽鉄壁下地の補強スチールは、建築工事とする。

ME MO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称	串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月	2024（R 6）年10月	図面番号 A31
	立石建築設計事務所 E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp			図面名称	管理・教室棟 掲示板詳細図	縮尺	S=1/10 S=1/30	
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地			TEL (0996)-32-1526				
				FAX (0996)-32-1356				



仕上表 （ 職員便所）			
部 位		男子職員便所	女子職員便所
床	改修前	50角ゼ イタイル貼 一部 ビニル床シート貼 2(撤去)	同 左
	改修後	ビニル床シート貼 2 一部 汚垂陶板貼 6	ビニル床シート貼 2
幅 木	改修前	100角内装タイル貼(浮き部撤去)	同 左
	改修後	ビニル幅木 H60	同 左
腰・ 壁	改修前	100角内装タイル貼(浮き部撤去)	同 左
	改修後	メラン不燃化粧板貼 t 3 下地: 既存タイル	同 左
天 井	改修前	ケイ板目透し貼 6 VP塗 下地: LGS19形(撤去)	同 左
	改修後	化粧石膏ボード貼 9.5 下地: LGS19形(新規)	同 左
廻 縁	改修前	塩ビ製見切縁(撤去)	同 左
	改修後	塩ビ製見切縁(新規)	同 左
備 考	1. 既存床タイル面は、モルタル塗下地とする。 既存ビニルシート撤去面は、下地調整のこと。		
	2. 既存壁タイルの浮き 部は撤去後、下地調整のこと。		
	3. 付加す台面下地(H-130) は木造とし、面台はメラン化粧板フッパ 25×150。		
	4. トイレブース スクリーンは、全て取替え。(既製品、メラン化粧板フッパ 40)		
	5. 掃除具入棚板は、メラン化粧板フッパ 25×270。		
	6. 新規台面下地は、LGS100形の上に普通合板(T1, t 12) 貼。		
	7. 新規面台は、メラン化粧板フッパ 25×150。		
	8. 既存面台は、メラン化粧板フッパ 25×150 (撤去)。下地は、コンクリート 100。		

トイレブース・スクリーン(既製品) 共通仕様

1. 表面仕上材: 高圧/アクリル樹脂系化粧板 (t 1.0 標準色), F ☆☆☆
2. パネル・ドア配送: 40, H=1,900, D=700=550, 笠木付, 7穴=2コ+ヤコフ付, アスル=2個+木型
3. 共通金具類 (アスル/スチール): 「グレバ」(外開き), 表示板(木) 2枚, 笠木戸当り, 帽子掛け戸当り, 他一式
SKD 7 (外開き): 「グレバ」(内開き), ケースMD (ラ付付), 笠木戸当り, 他一式
4. パネル強化下地: 手摺・紙巻外器・帽子掛戸当り等の取付部分

【改修前】

職員便所（1階）平面詳細図 S=1/50

【改修後】

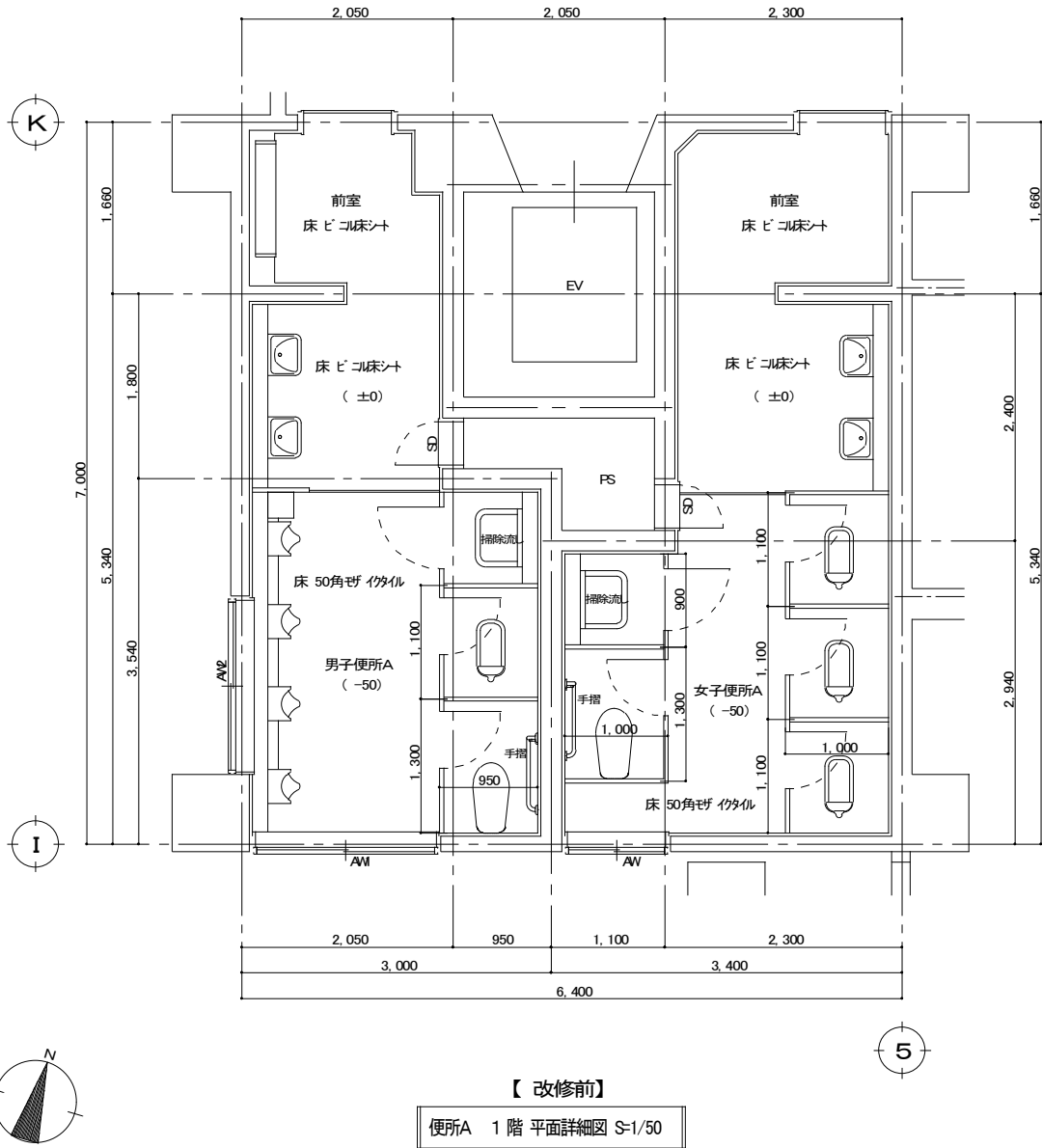
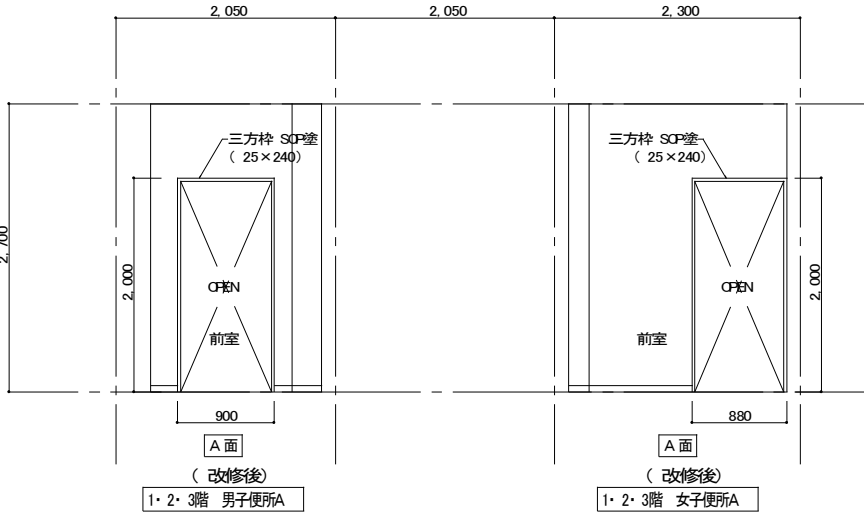
職員便所(1階)平面詳細図 S=1/50

ME MO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称	設計年月	図面番号 A 32
	立石建築設計事務所 E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp			串木野中学校統合改修工事(建築)	2024(R6) 年10月	
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL (0996)-32-1526		図面名称	縮尺	
		FAX (0996)-32-1356		管理・教室棟 1階 職員便所 平面詳細図, 展開図(改修後)	S=1/50	

トイレブース・スクリーン(既製品) 共通仕様

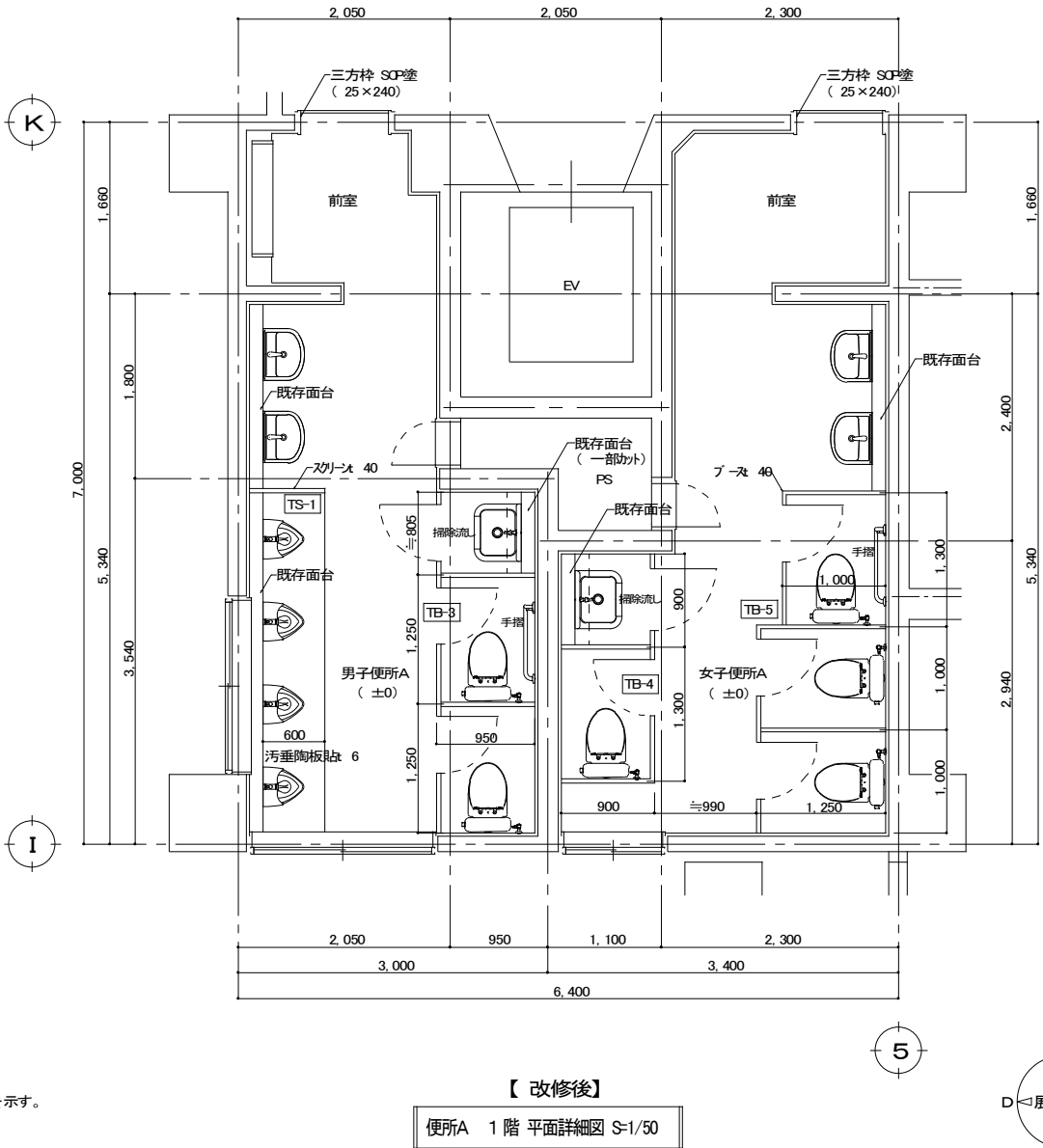
1. 表面仕上材: 高圧メラミン樹脂系化粧板(t 1.0 標準色) , F ☆☆☆☆
2. パネルドア見込: 40, H=1,900 , ドア幅=550, 笠木付, アルミ製コーナーエッジ付, ステンレス角木型
3. 共通金具類(スミス製) : グレイトセージ、表示ボルト(内開き)、笠木戸当り、帽子掛け戸当り、他一式
スクリーン(外開き) : グレイトセージ、ケルビドール(ラチ付)、笠木戸当り、他一式
4. パネル補強下地: 手摺・紙巻き器・帽子掛け戸当り等の取付部分

仕上表 (便所A 1 階)				
部 位		男子便所	女子便所	前室
床	改修前	50角セライト貼 一部 ビニル床シート貼 2(撤去)	同 左	ビニル床シート貼 2(撤去)
	改修後	ビニル床シート貼 2 一部 汚垂陶板貼 6	ビニル床シート貼 2	同 左
幅 木	改修前	100角内装タイル貼(浮き部撤去)	同 左	同 左
	改修後	ビニル幅木 H60	同 左	同 左
腰・壁	改修前	100角内装タイル貼(浮き部撤去)	同 左	同 左
	改修後	メラミン不燃化粧板貼 t 3 下地: 既存タイル	同 左	同 左
天 井	改修前	ケガ板目透し貼 6 VP 塗 下地: LCSI9形(撤去)	同 左	同 左
	改修後	化粧石こうボード貼 9.5 下地: LCSI9形(新規)	同 左	同 左
廻 縁	改修前	塩ビ製見切縁(撤去)	同 左	同 左
	改修後	塩ビ製見切縁(新規)	同 左	同 左
備 考		1. 既存床タイル面は、モルタル塗下地とする。 既存ビニル床シート撤去面は、下地調整のこと。		
		2. 既存壁タイルの浮き部は撤去後、下地調整のこと。		
		3. トイレブース・スクリーンは、全て取替え。(既製品、メラミン化粧板仕上げ 40)		
		4. 掃除具入れ棚板は、メラミン化粧板仕上げ 25×270。		
		5. 既存面台は、テラゾーロケ 25×150。下地は、エポキシロケ 100。		



【改修前】

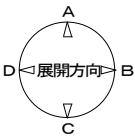
便所A 1 階 平面詳細図 S-1/50



【改修後】

便所A 1 階 平面詳細図 S-1/50

※() 内寸法は、床高を示す。



MEMO

一級建築士事務所
知事登録 第1-3-66号

立石建築設計事務所
E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp

設計者

大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

工事名称

串木野中学校統合改修工事(建築)

図面名称

管理・教室棟 1 階 便所A 平面詳細図

設計年月

2024(R 6) 年10月

縮尺

S=1/50

図面番号

A 33

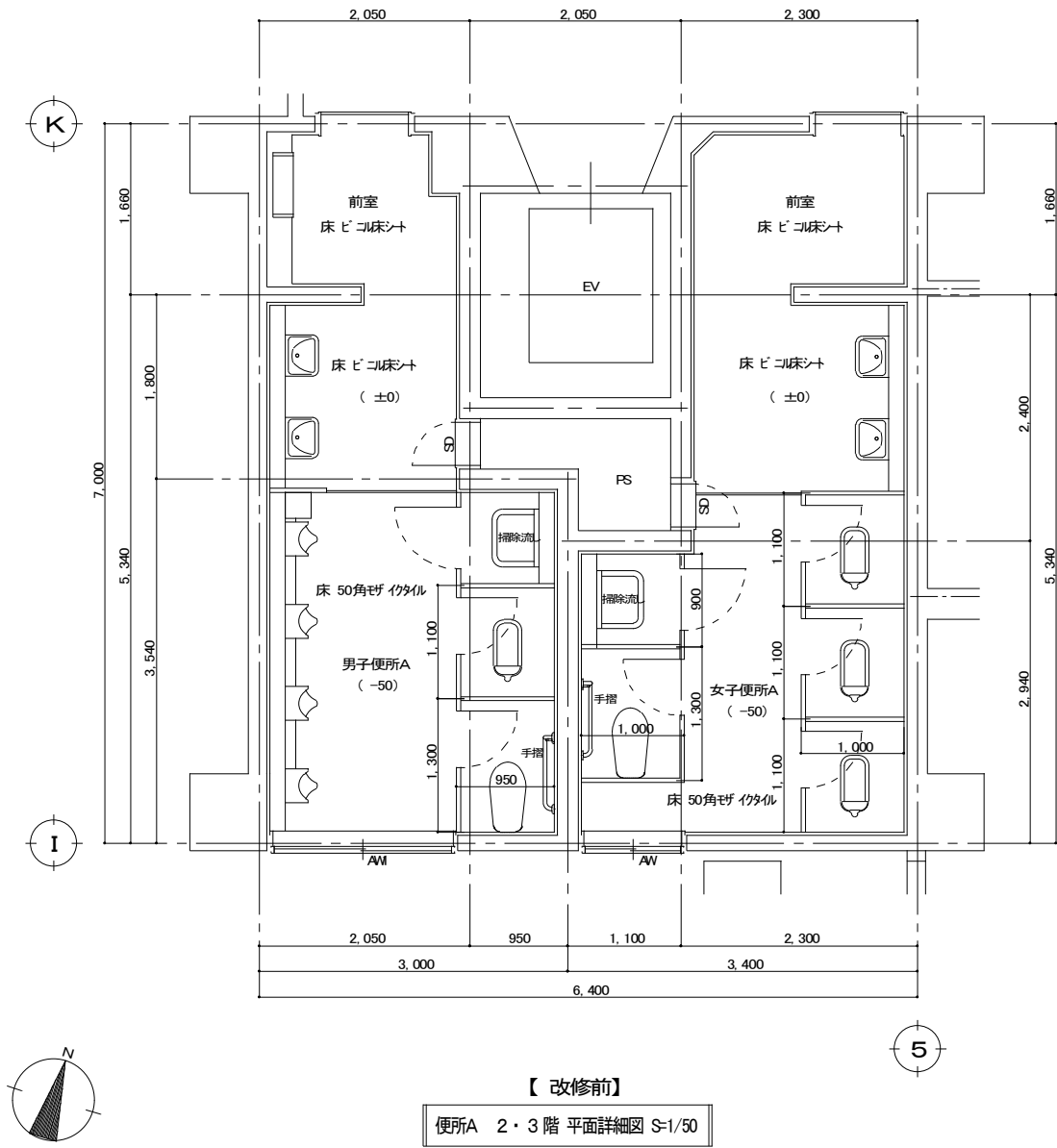
- トイレブース・スクリーン(既製品) 共通仕様
1. 表面仕上材: 高圧メラミン樹脂系化粧板(t 1.0 標準色) , F ☆☆☆☆

2. パネルドア見込: 40, H=1,900 , ドア幅=550, 笠木付, アルミ製コーナーエッジ付, ステンレス幅木型

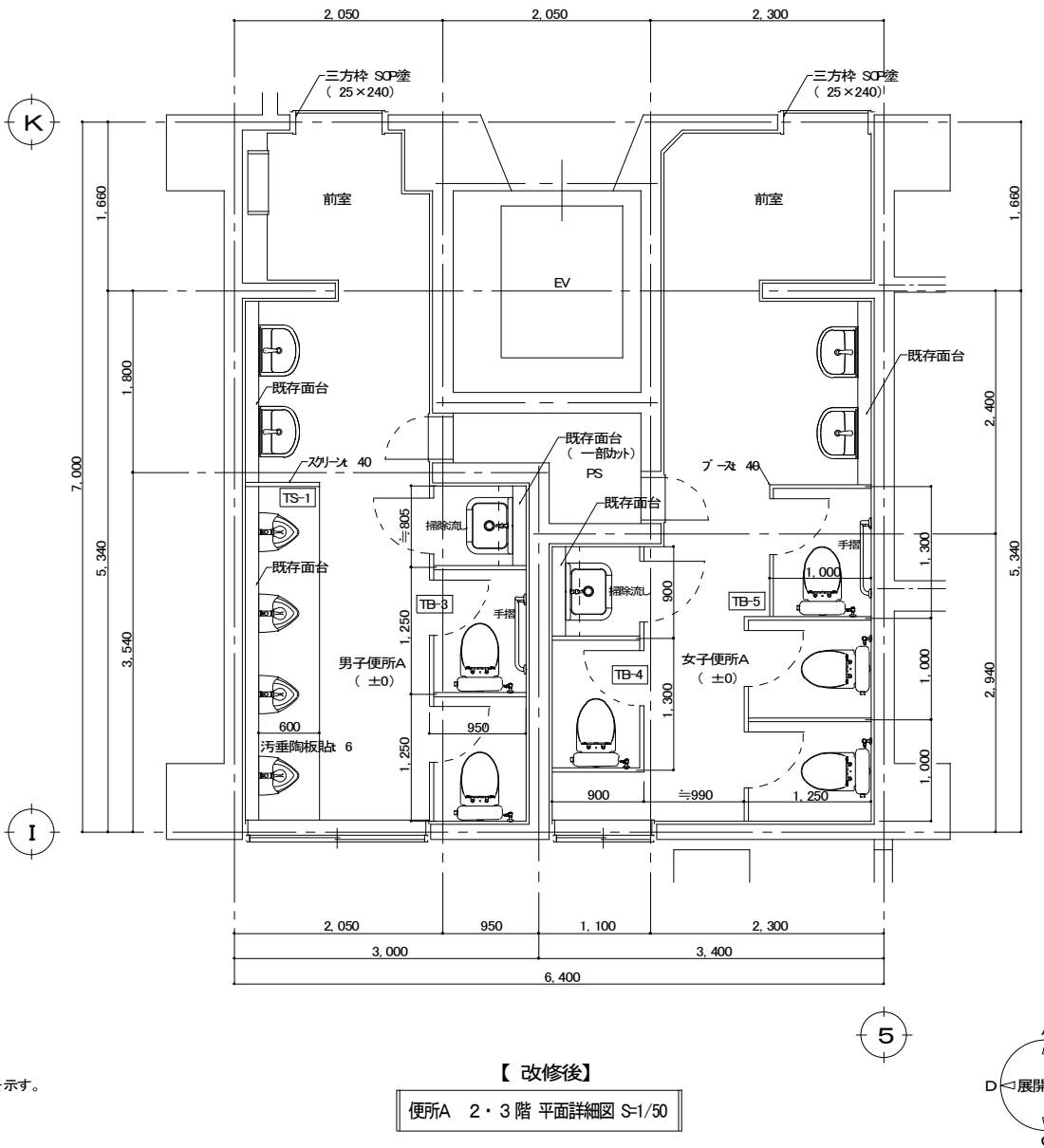
3. 共通金具類(ステン製) : グレイトーピング, 表示ボルト(内開き) , 笠木戸当り, 帽子掛け戸当り, 他一式
S&A(外開き) : グレイトーピング, ケラードル(ラッチ付) , 笠木戸当り, 他一式

4. パネル補強下地: 手摺・紙巻き器・帽子掛け戸当り等の取付部分

仕上表 (便所A 2・3 階)				
部 位		男子便所	女子便所	前室
床	改修前	50角ゼイタイル貼 一部ビニル床シート貼 2(撤去)	同 左	ビニル床シート貼 t 2 (撤去)
	改修後	ビニル床シート貼 2 一部 汚垂陶板貼 6	ビニル床シート貼 2	同 左
幅 木	改修前	100角内装タイル貼(浮き部撤去)	同 左	同 左
	改修後	ビニル幅木 t60	同 左	同 左
腰・壁	改修前	100角内装タイル貼(浮き部撤去)	同 左	同 左
	改修後	メラミン不燃化粧板貼 t 3 下地: 既存タイル	同 左	同 左
天 井	改修前	化粧板目透し貼 t 6 VP塗 下地: LGS19形(撤去)	同 左	同 左
	改修後	化粧石こうボード貼 9.5 下地: LGS19形(新規)	同 左	同 左
廻 縁	改修前	塩ビ製見切縁(撤去)	同 左	同 左
	改修後	塩ビ製見切縁(新規)	同 左	同 左
備 考		1. 既存床タイル面は、モルタル塗下地とする。 既存ビニル床シート撤去面は、下地調整のこと。		
		2. 既存壁タイルの浮き部は撤去後、下地調整のこと。		
		3. トイレブース・スクリーンは、全て取替え。(既製品 メラミン化粧板フラット 40)		
		4. 掃除具入棚板は、メラミン化粧板フラット 25×270。		
		5. 既存面台は、テラゾーロケ 25×150。下地は、エンクリートロケ 100。		



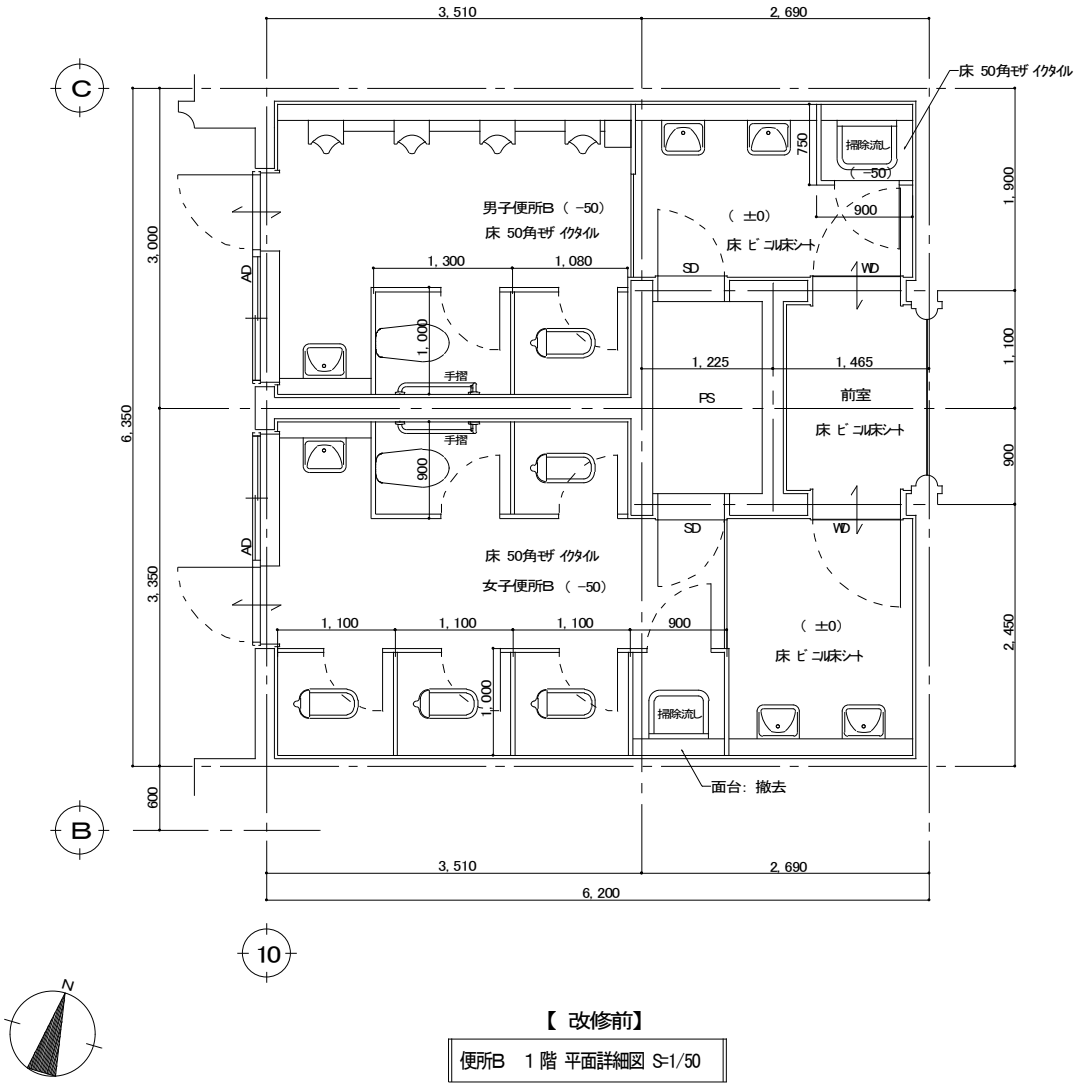
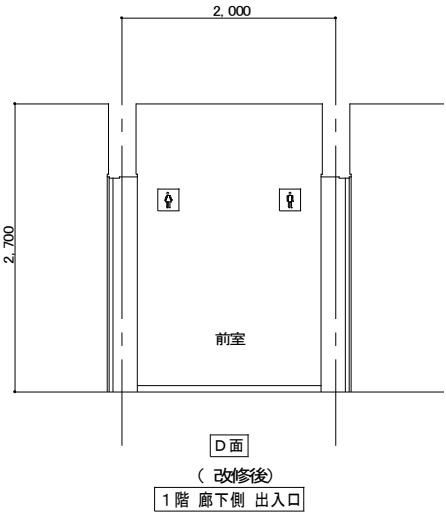
※() 内寸法は、床高を示す。



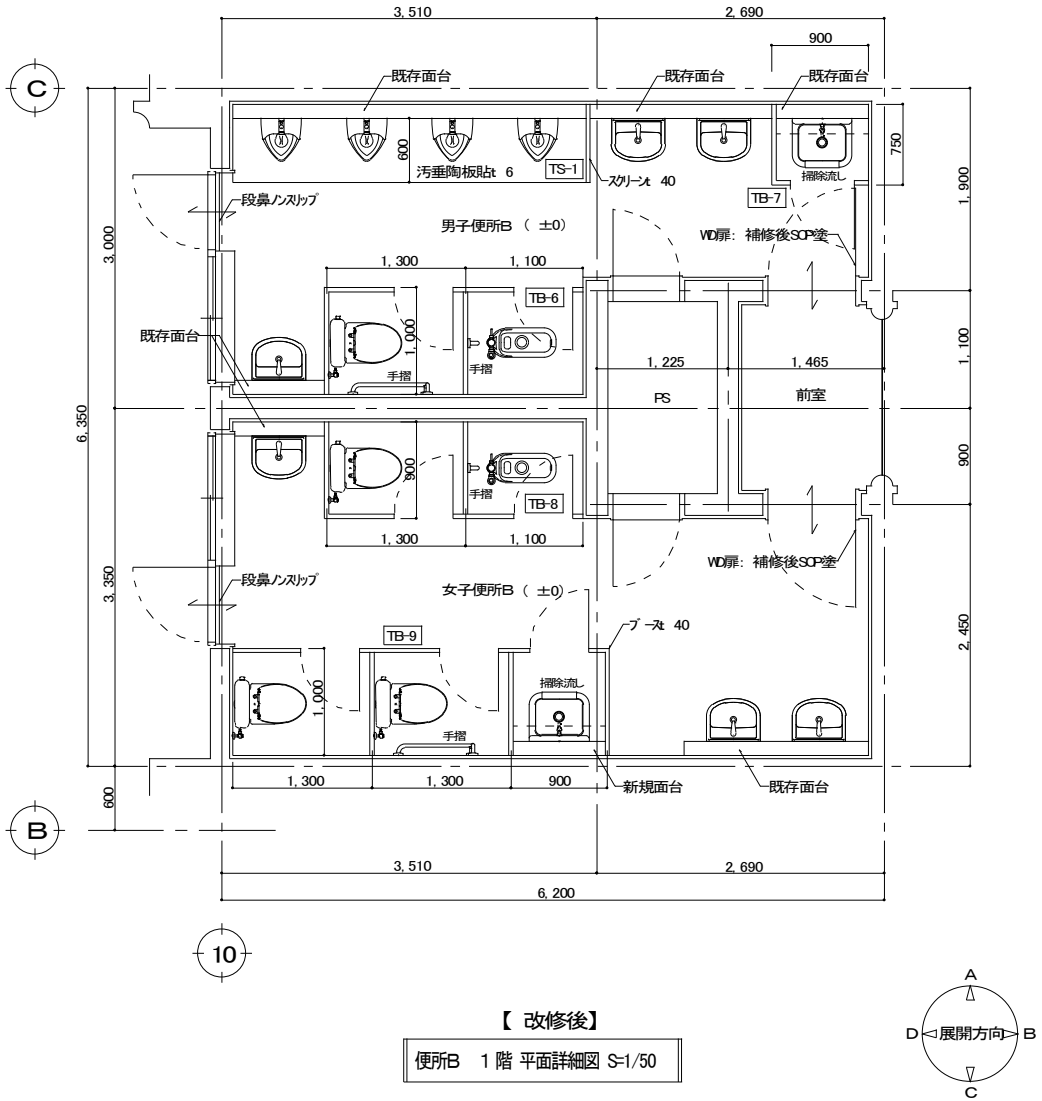
トイレブース・スクリーン(既製品) 共通仕様

1. 表面仕上材: 高圧メタ樹脂系化粧板(t 1.0 標準色) , F ☆☆☆☆
2. パネルドア見込: 40, H=1,900 , ドア幅=550, 笠木付, アルミ製コーナーエッジ付, ステンレス幅木型
3. 共通金具類(スミス製) : グレイトセージ, 表示ボルト(内開き) , 笠木戸当り, 帽子掛け戸当り, 他一式
スクリーン(外開き) : グレイトセージ, ケムボルト(ラチ付) , 笠木戸当り, 他一式
4. パネル補強下地: 手摺・紙巻き器・帽子掛け戸当り等の取付部分

仕上表 (便所B 1 階)				
部 位		男子便所	女子便所	前室
床	改修前	50角ゼ イタリ貼 一部 ビニ床シート貼 2(撤去)	同 左	ビニ床シート貼 2(撤去)
	改修後	ビニ床シート貼 2 一部 汚垂陶板貼 6	ビニ床シート貼 2	同 左
幅 木	改修前	100角内装タイル貼(浮き 部撤去)	同 左	同 左
	改修後	ビニ幅木 t60	同 左	同 左
腰・壁	改修前	100角内装タイル貼(浮き 部撤去)	同 左	同 左
	改修後	メタ不燃化粧板貼 t 3 下地: 既存タイル	同 左	同 左
天 井	改修前	ケガ板目透し貼 6 VP塗 下地: LGS19形(撤去)	同 左	化粧石こうボード貼 9
	改修後	化粧石こうボード貼 9.5 下地: LGS19形(新規)	同 左	既存のまま
廻 縁	改修前	塩ビ製見切縁(撤去)	同 左	同 左
	改修後	塩ビ製見切縁(新規)	同 左	既存のまま
備 考		1. 既存床タイル面は、モルタル塗下地とする。 既存ビニ床シート撤去面は、下地調整のこと。		
		2. 既存壁タイルの浮き 部は撤去後、下地調整のこと。		
		3. トイレブース・スクリーンは、全て取替え。(既製品、メタ不燃化粧板厚み 40)		
		4. 掃除具入れ棚板は、メタ不燃化粧板厚み 25×270。		
		5. 新規面台下地は、LGS100形の上に普通合板(T1, t 12) 貼。		
		6. 新規面台は、メタ不燃化粧板厚み 25×150。		
		7. 既存面台は、テラゾロタイル 25×150 (一部撤去) 。下地は、エンタプロタイル 100。		

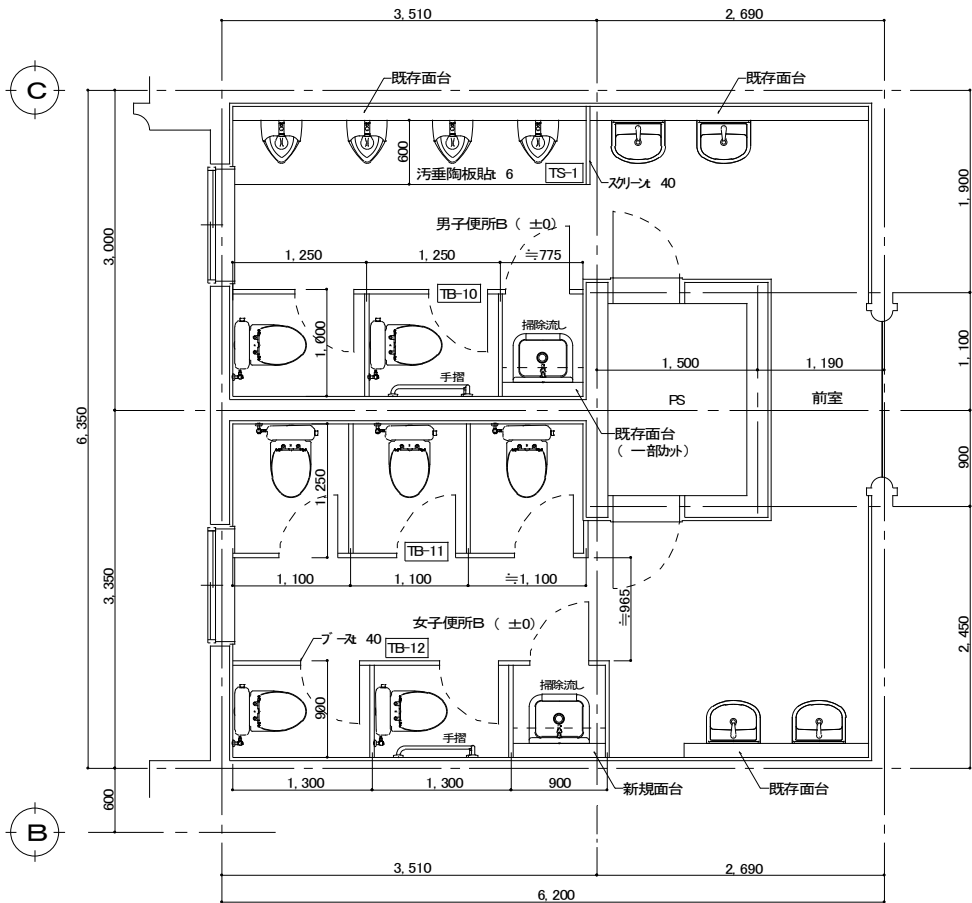
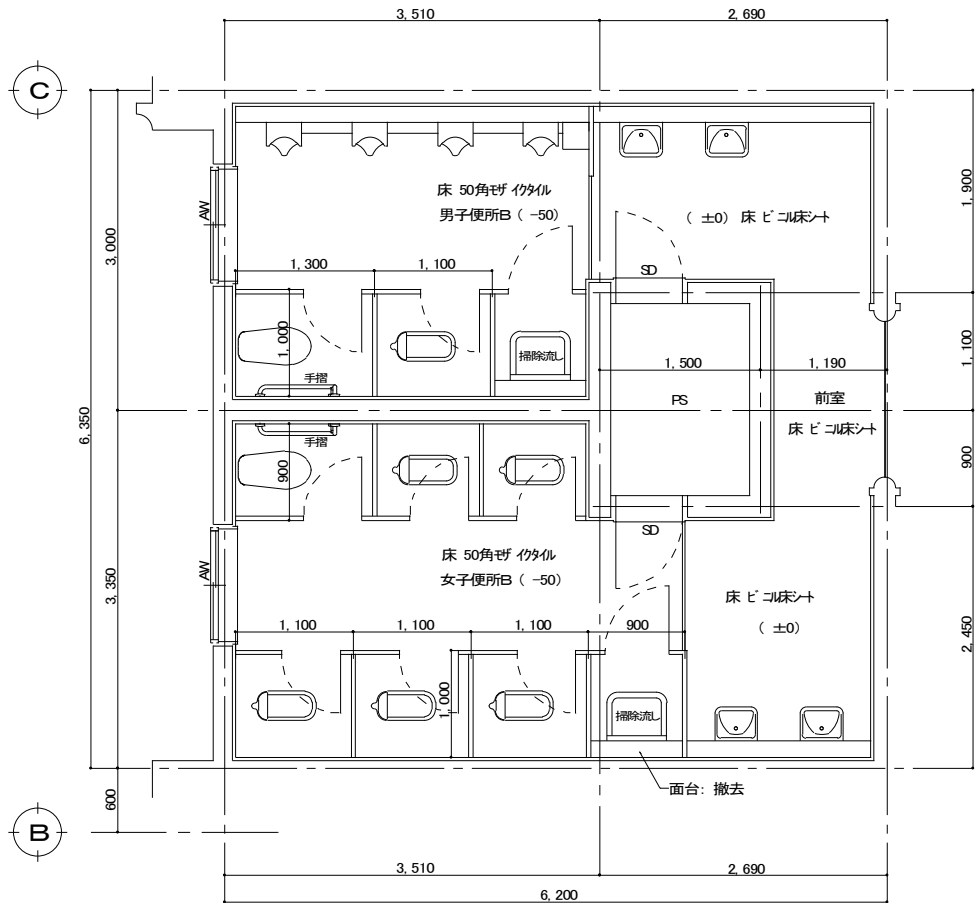
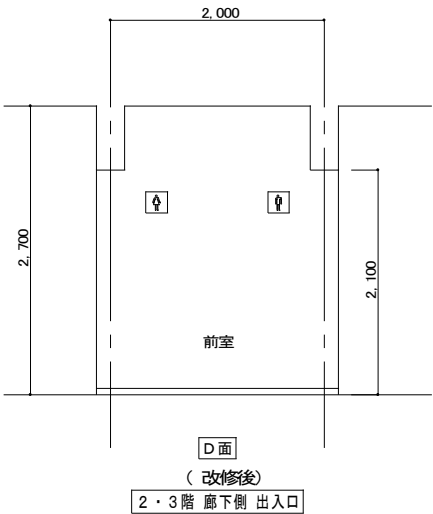


※() 内寸法は、床高を示す。

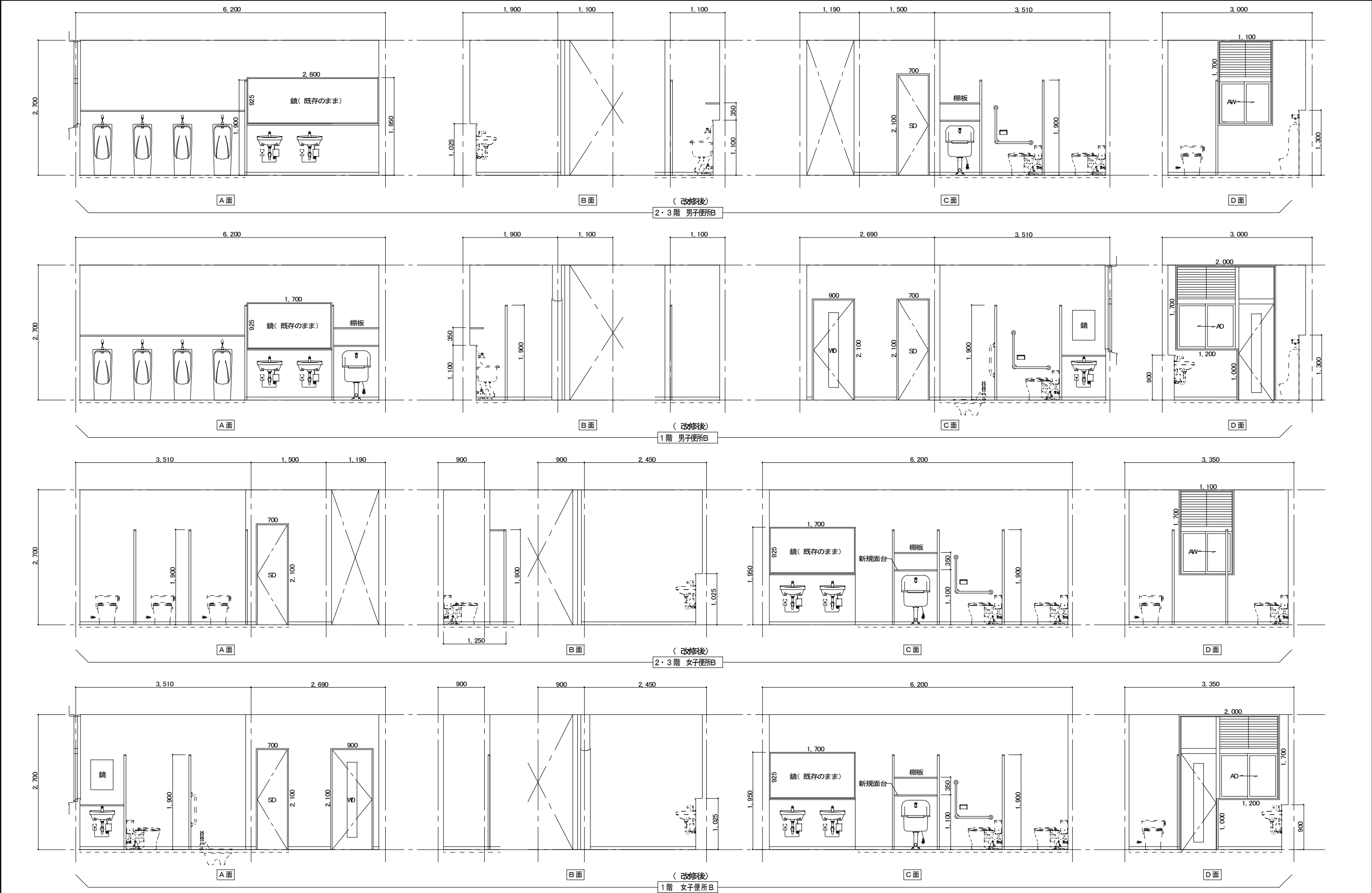


- トイレブース・スクリーン(既製品) 共通仕様
- | |
|---|
| 1. 表面仕上材: 高圧メラミン樹脂系化粧板(t 1.0 標準色) , F ☆☆☆ |
| 2. パネルドア見込: 40. H=1,900 , ドア高=550. 笠木付. アルミ製コーナエッジ付. スチール幅木型 |
| 3. 共通金具類(スチール製) : グレイトエイジ, 表示パネル(内開き) , 笠木戸当り, 帽子掛け戸当り, 他一式
S&A(外開き) : グレイトエイジ, ケンビドル(ラッチ付) , 笠木戸当り, 他一式 |
| 4. パネル補強下地: 手摺・紙巻き器・帽子掛け戸当り等の取付部分 |

仕上表 (便所B 2・3 階)				
部 位	男子便所		女子便所	前室
床	改修前	50角ゼイタイル貼 一部 ビニル床シート貼 2(撤去)	同 左	ビニル床シート貼 2(撤去)
	改修後	ビニル床シート貼 2 一部 汚垂陶板貼 6	ビニル床シート貼 2	同 左
幅 木	改修前	100角内装タイル貼(浮き 部撤去)	同 左	同 左
	改修後	ビニル幅木 H60	同 左	同 左
腰・ 壁	改修前	100角内装タイル貼(浮き 部撤去)	同 左	同 左
	改修後	メラミン不燃化粧板貼 t 3 下地: 既存タイル	同 左	同 左
天 井	改修前	ケガ板目透し貼 6 VP塗 下地: LGS19形(撤去)	同 左	ケガ板貼 6 VP塗
	改修後	化粧石こうボード貼 9.5 下地: LGS19形(新規)	同 左	既存のまま
廻 縁	改修前	塩ビ製見切縁(撤去)	同 左	同 左
	改修後	塩ビ製見切縁(新規)	同 左	同 左
備 考	1. 既存床タイル面は、モルタル塗下地とする。 既存ビニル床シート撤去面は、下地調整のこと。			
	2. 既存壁タイルの浮き 部は撤去後、下地調整のこと。			
	3. トイレブース・スクリーンは、全て取替え。(既製品, メラミン化粧板フラット 40)			
	4. 掃除用具入棚板は、メラミン化粧板フラット 25×270。			
	5. 新規面台下地は、LGS100形の上に普通合板(T1, t 12) 貼。			
	6. 新規面台は、メラミン化粧板フラット 25×150。			
	7. 既存面台は、テラゾーブロック 25×150 (一部撤去) 。下地は、コンクリートブロック 100。			



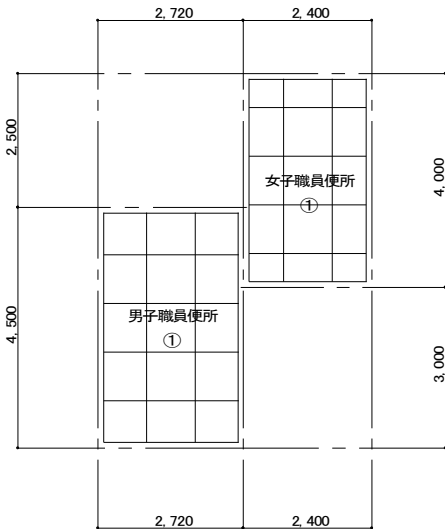
※() 内寸法は、床高を示す。



MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称	串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月	2024（ R 6 ） 年10月	図面番号 A38
				図面名称	管理・教室棟 便所B 展開図（改修後）	縮尺	S=1/50	
		鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL. （0996）-32-1526 FAX （0996）-32-1356					

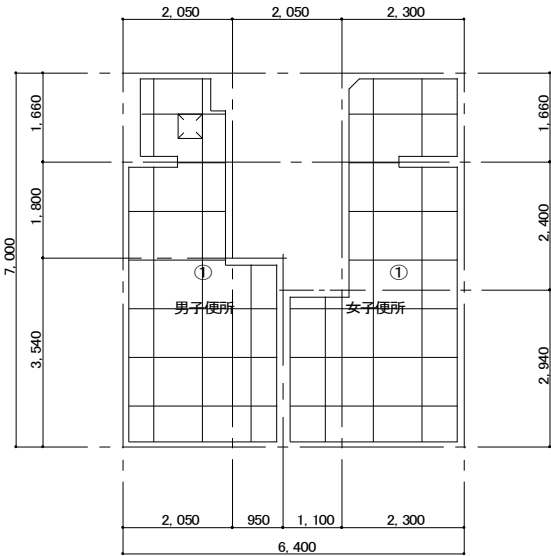
便所天井 凡例

符号		仕上・下地	塗 装	天井高	廻 縁
①	改修前	仕上 下地	ケガ板目透し貼 6 (撤去)	2,700・2,750 職員：2,400	塩'製見切縁 (撤去)
	改修後	仕上 下地	化粧石膏ボード貼 9.5 LGS19形	2,700 職員：2,370	塩'製見切縁
②	改修前	仕上 下地	1階：化粧石膏ボード貼、2・3階：ケガ板貼 LGS19形	2,700	塩'製見切縁
	改修後	仕上 下地	既存のまま		
天井点検口 450角 7は製 (一般タイプ、内外枠共額縁) : 撤去					

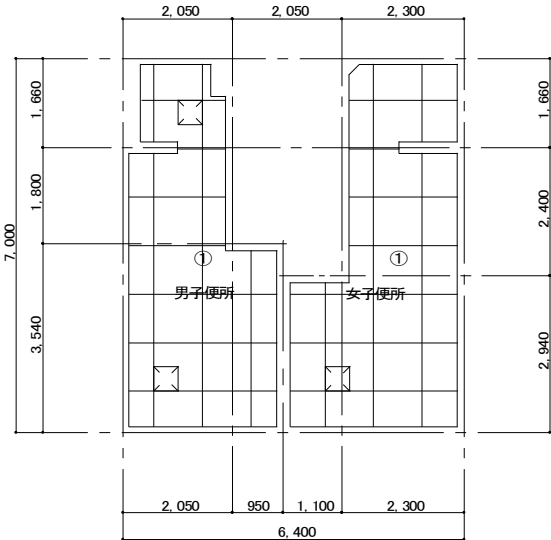


【改修前】

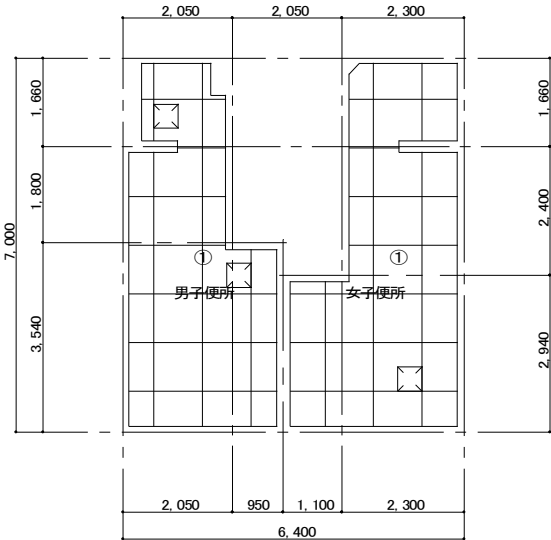
職員便所 天井伏図 S=1/100



(3 階)



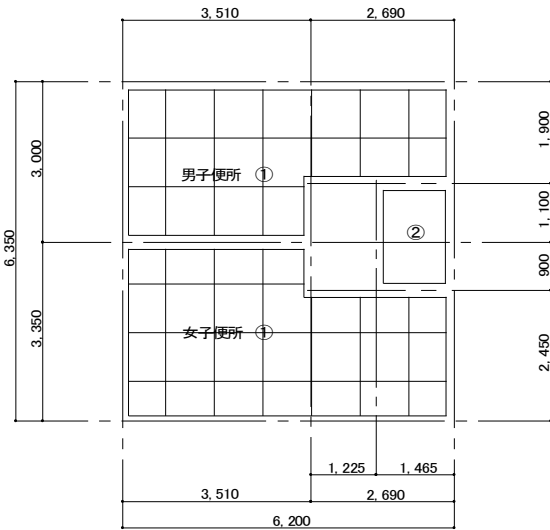
(2 階)



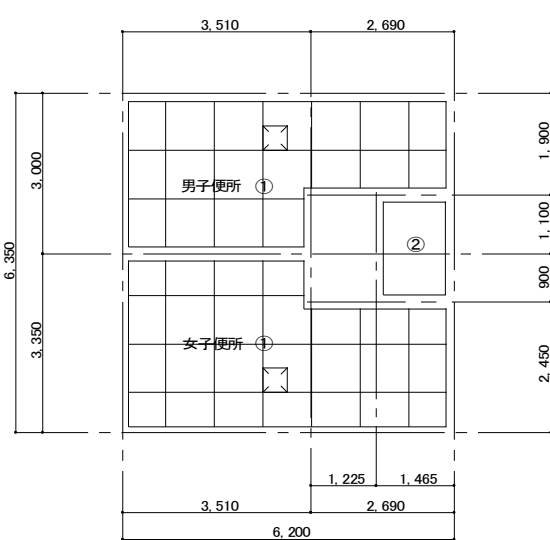
(1 階)

【改修前】

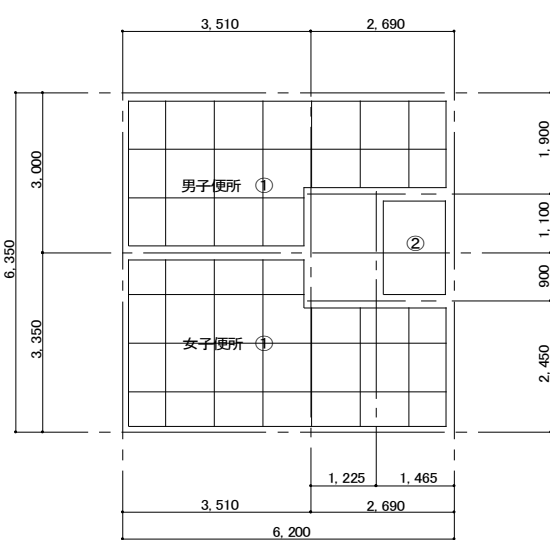
便所A 天井伏図 S=1/100



(3 階)



(2 階)



(1 階)

【改修前】

便所B 天井伏図 S=1/100

MEMO

一級建築士事務所
知事登録 第1-3-66号

立石建築設計事務所
E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp

設計者

大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

工事名称

串木野中学校統合改修工事 (建築)

図面名称

管理・教室棟 便所 改修前 天井伏図

設計年月

2024(R 6) 年10月

縮尺

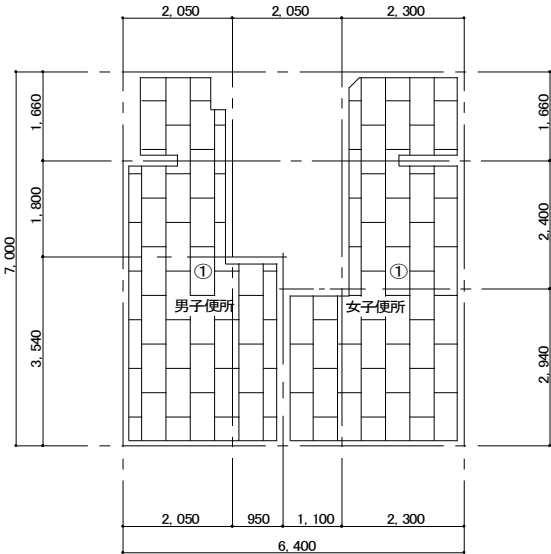
S=1/100

図面番号

A 39

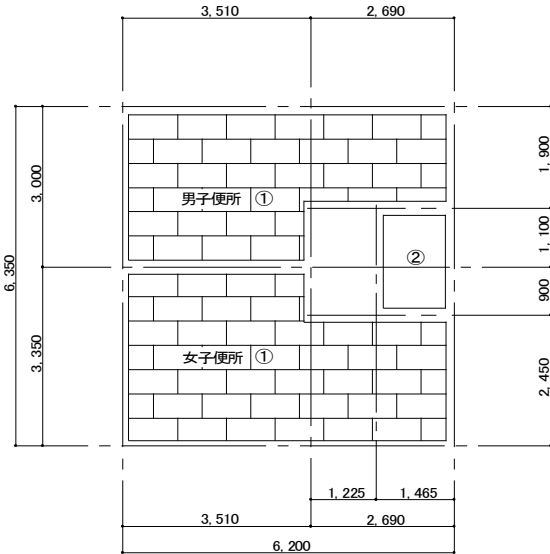
便所天井 凡例

符号	仕上・下地			塗 装	天井高	廻 縁
①	改修前	仕 上 下 地	ケガ板目透し貼 6 (撤去) LGS19形 (撤去)	VP	2,700・2,750 職員: 2,400	塩' 製見切縁 (撤去)
	改修後	仕 上 下 地	化粧石膏ボード貼 9.5 LGS19形		2,700 職員: 2,370	塩' 製見切縁
②	改修前	仕 上 下 地	1階: 化粧石膏ボード貼 2・3階: LGS19形	ケガ板貼 VP	2,700	塩' 製見切縁
	改修後	仕 上 下 地	既存のまま			
	天井点検口 450角 7は製 (一般タイプ, 内外枠共額縁): 別途設備工事					



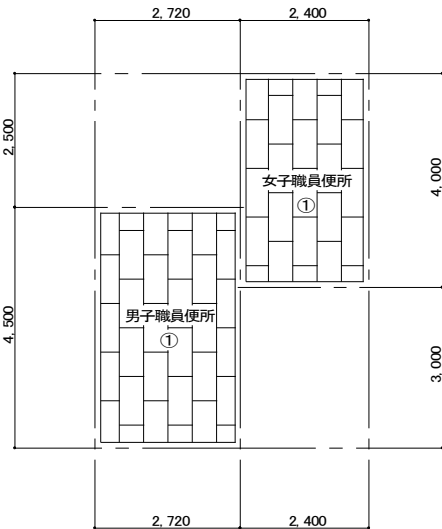
【 改修後】

便所A 3階 天井伏図 S=1/100



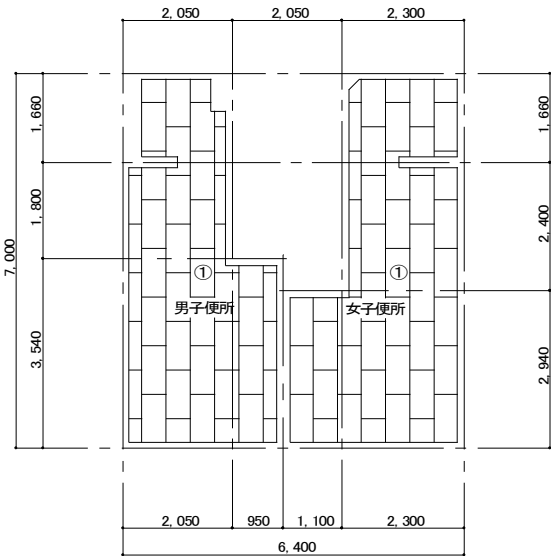
【 改修後】

便所B 3階 天井伏図 S=1/100



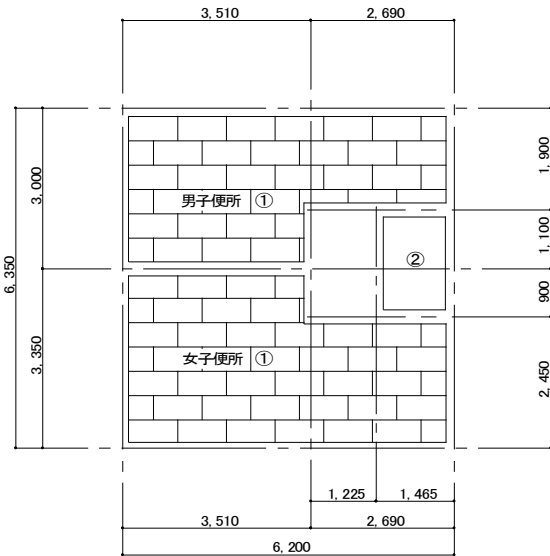
【 改修後】

職員便所 天井伏図 S=1/100



【 改修後】

便所A 1・2階 天井伏図 S=1/100



【 改修後】

便所B 1・2階 天井伏図 S=1/100

MEMO

一級建築士事務所
知事登録 第1-3-66号
立石建築設計事務所
E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp
TEL (0996)-32-1526
FAX (0996)-32-1356

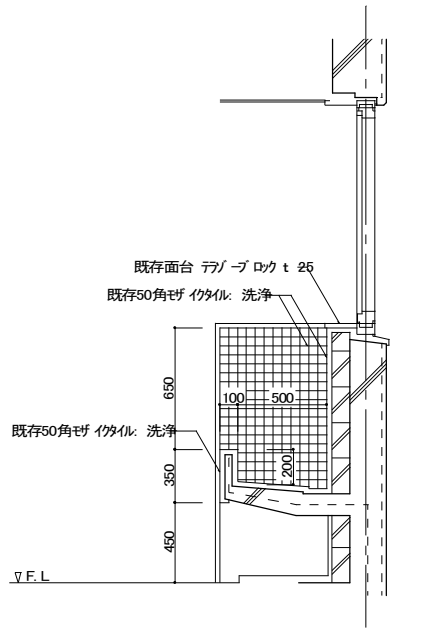
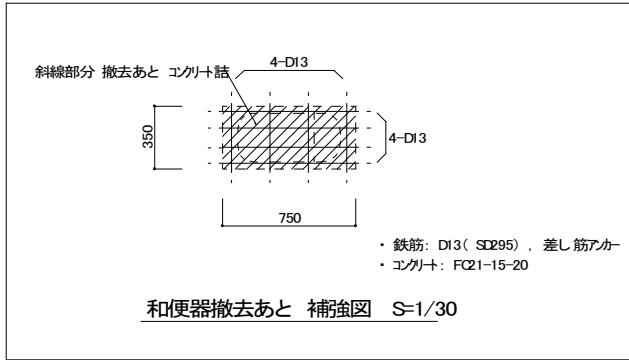
設計者
大臣登録 第133050号
一級建築士 立石 功貴

工事名称
串木野中学校統合改修工事 (建築)
図面名称
管理・教室棟 便所 改修後 天井伏図

設計年月
2024(R 6) 年10月
縮尺
S=1/100

図面番号

A 40

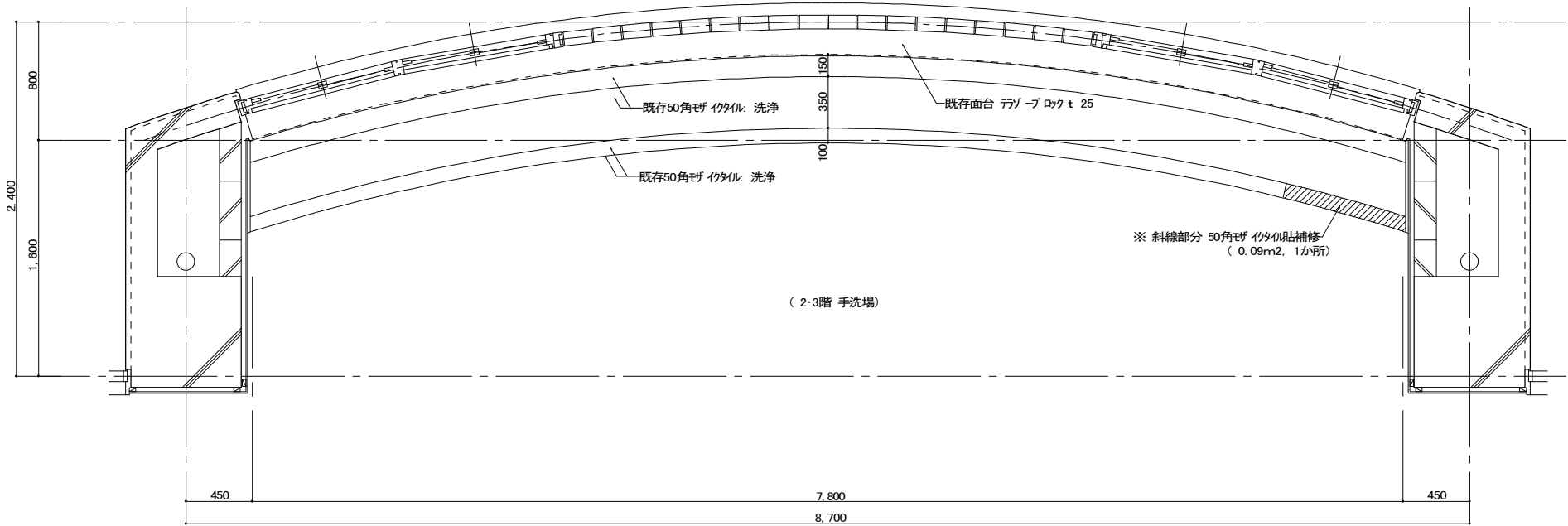


(2・3階 手洗場)

既存手洗場 断面詳細図 S=1/30

※ 手洗場①②③同じ。
※ 工事内容: 手洗場G かの50角セライタイル面を洗浄のこと。
(タイル専用の洗浄剤で、黒ずみ・ぬめり 汚れ等を除去・洗浄する)

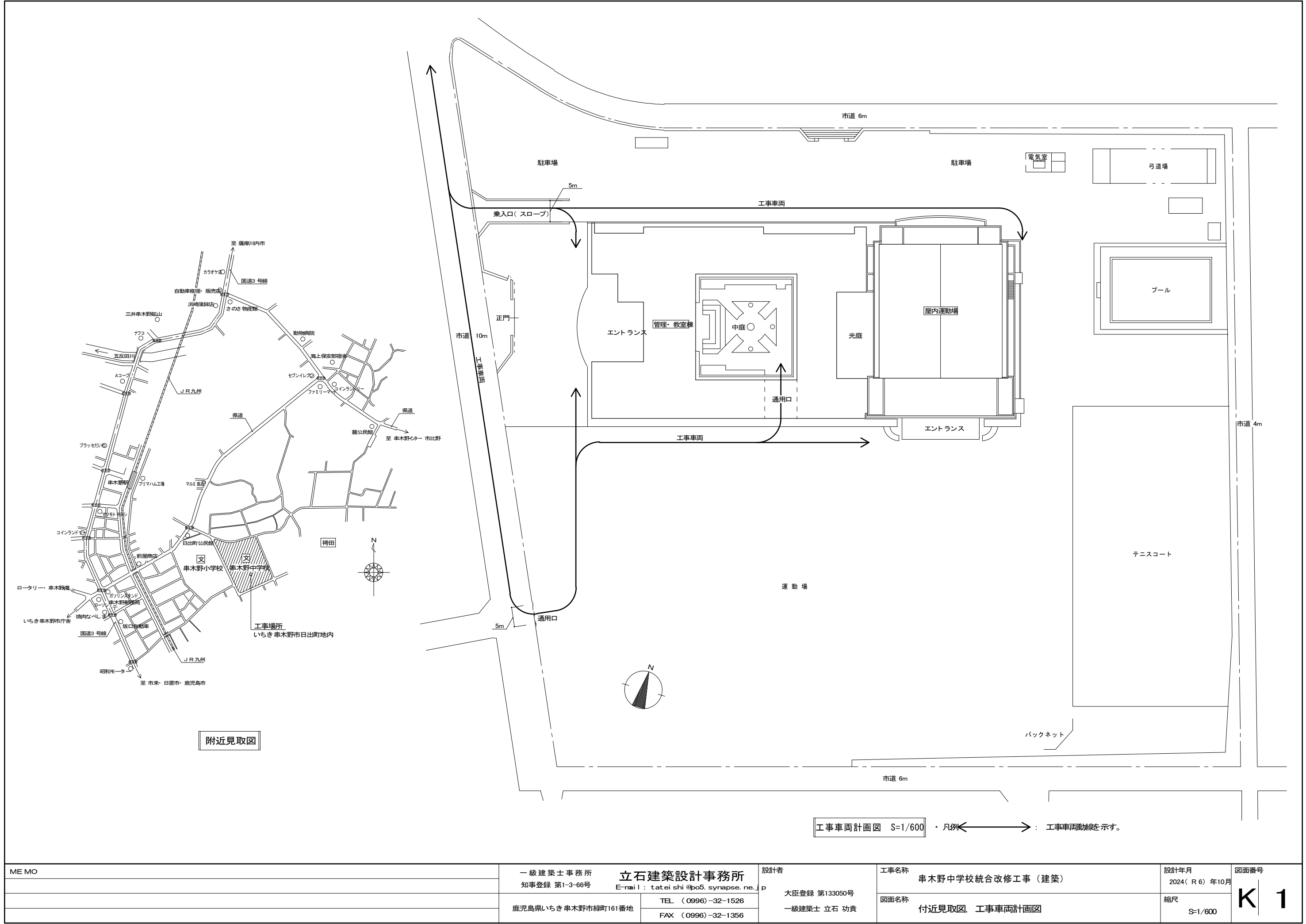
室名札 S=1/10			ピクトサイン S=1/10		
※ 室名文字は、打合せに依る。					
仕 様	材 質	仕 上	仕 様	材 質	仕 上
突出スリグ 型	タモ材 (化粧合板)	クリア塗装	平付型	タモ材 (化粧合板)	クリア塗装



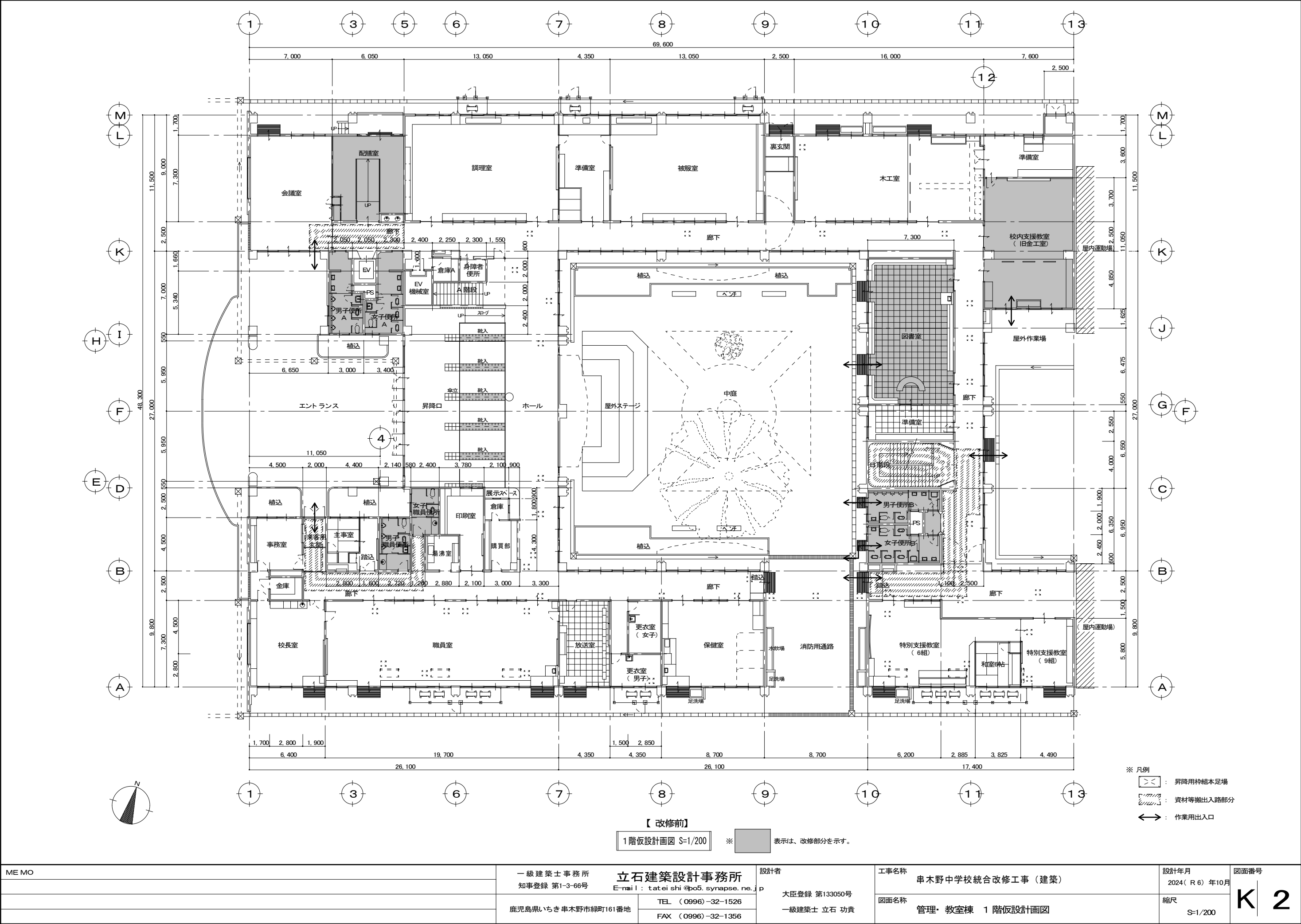
(2・3階 手洗場)

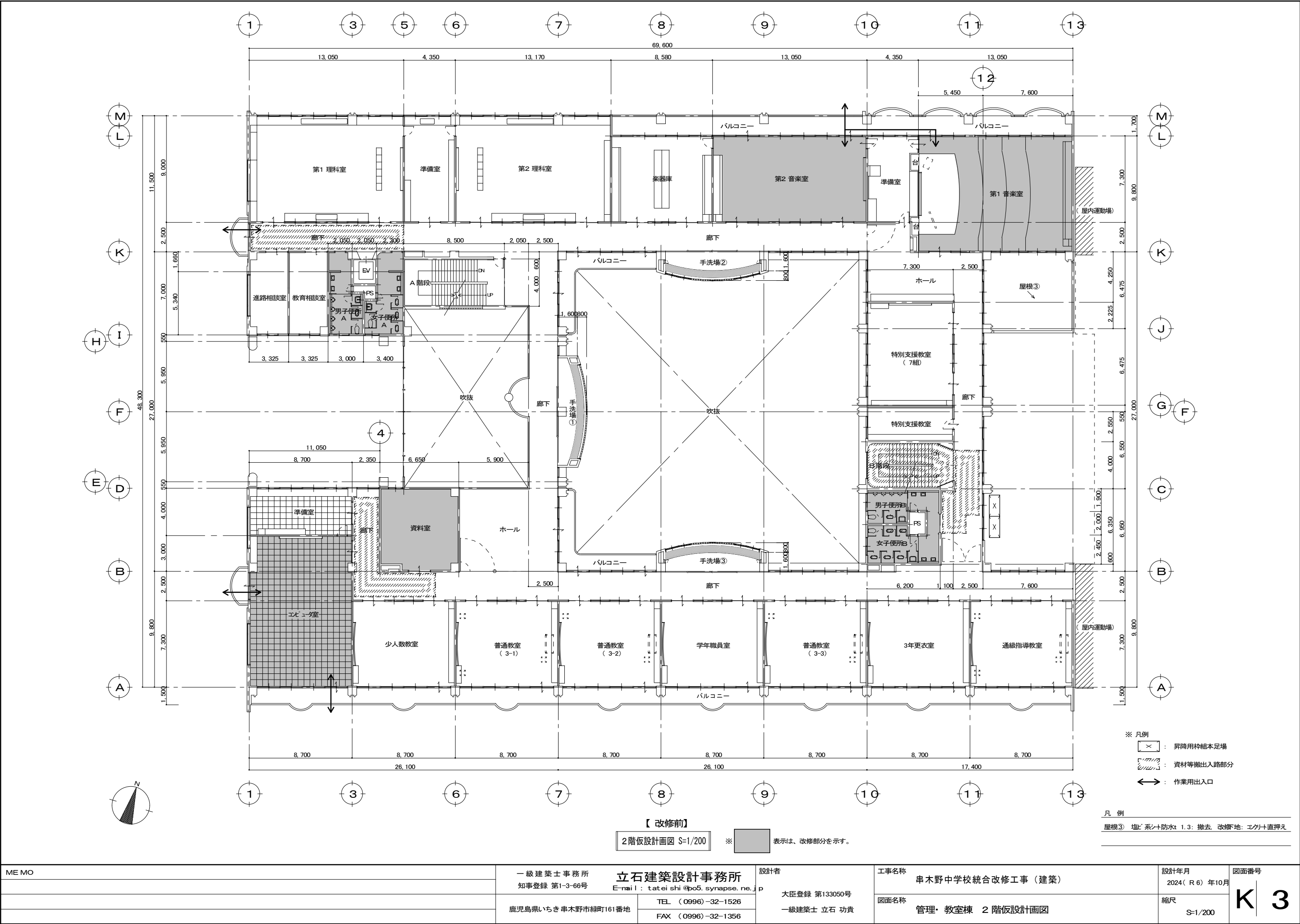
既存手洗場 平面詳細図 S=1/30

※ 手洗場①②③同じ。
※ 工事内容: 手洗場G かの50角セライタイル面を洗浄のこと。
(タイル専用の洗浄剤で、黒ずみ・ぬめり 汚れ等を除去・洗浄する)

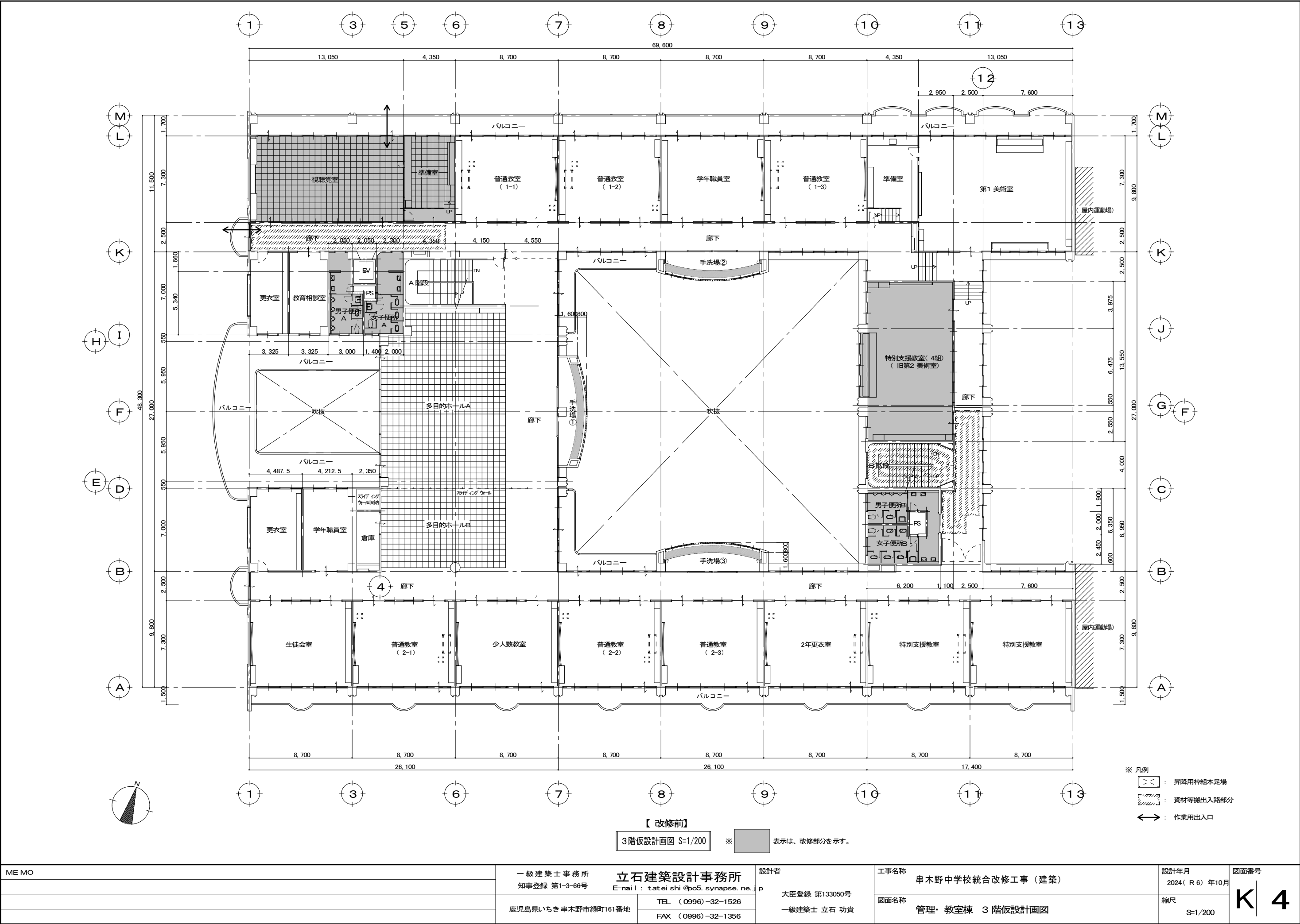


ME MO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称	串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月	2024（R 6）年10月	図面番号 K 1
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地			図面名称	付近見取図, 工事車両計画図	縮尺	S=1/600	





MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称	串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月	2024（R6）年10月	図面番号 K 3
	立石建築設計事務所 E-mail : tateishi@po5.synapse.ne.jp			図面名称	管理・教室棟 2階仮設計画図	縮尺	S=1/200	
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL.（0996）-32-1526 FAX（0996）-32-1356						



MEMO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号		設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴	工事名称	串木野中学校統合改修工事（建築）	設計年月	2024（R6）年10月	図面番号 K4
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地			図面名称	管理・教室棟 3階仮設計画図	縮尺	S=1/200	
				TEL.（0996）-32-1526 FAX（0996）-32-1356				